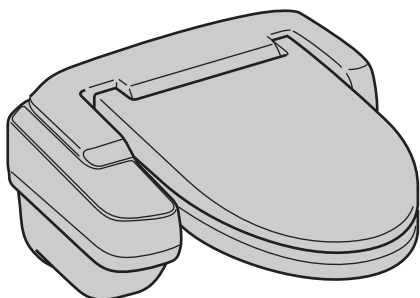


保証書付

(別添)

シャワートイレ Jシリーズ

CW-J131型 ・ CW-J130型
CW-J121型 ・ CW-J120型
CW-J111型 ・ CW-J110型



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

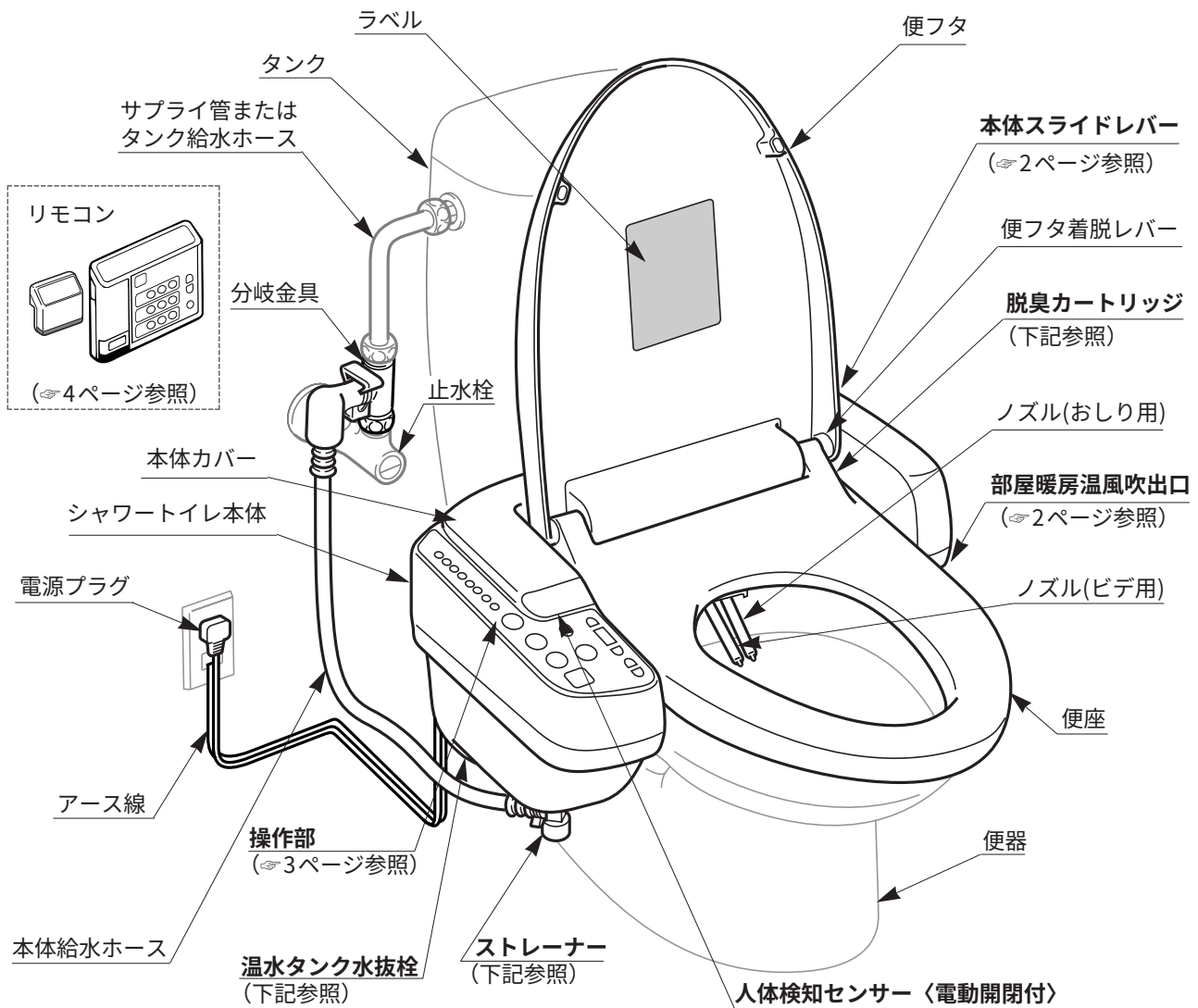
もくじ

各部の名称	1
安全上の注意	5
特長	9
お使いになる前に確認してください	11
ご使用方法	
●ご使用前に準備してください	13
(便座・温水)	13
●操作は簡単です	14
(おしり・ビデ洗浄)	14
(洗浄位置・ワイド洗浄)	15
(乾燥)	16
(脱臭)	17
(暖房・冷込防止)	18
(便フタ・便座電動開閉)	19
(節電)	20
(ノズルそうじ・ちょっと便利な機能)	21
●知っておいていただきたいこと	24
お取り扱い上の注意	26
お手入れ方法	
●日頃のお手入れ	27
●便フタを外して掃除します	29
●本体と便器の間を掃除します	30
●脱臭効果が弱くなった場合	32
●シャワーが弱くなってきたと思ったら	33
●リモコンの電池交換	34
●部屋暖房用フィルターの掃除	35
長期間使用しない場合	36
冬期凍結の恐れがある場合	37
修理を依頼される前に	
●故障かなと思ったら	40
アフターサービス	41
仕様	43
別売品のご案内	44

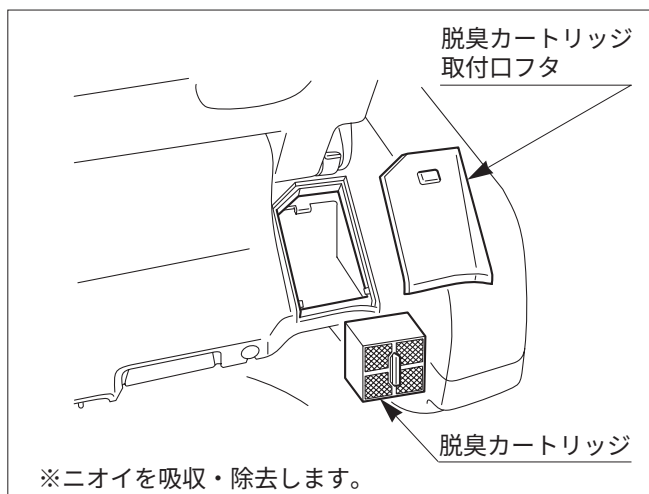
各部の名称

■全体図

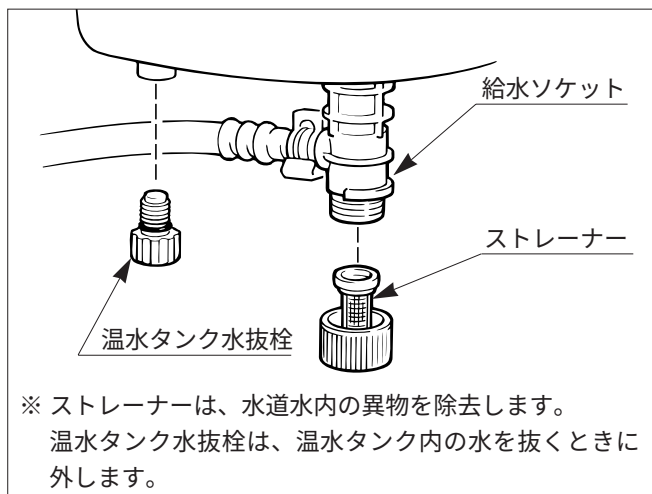
各部の名称



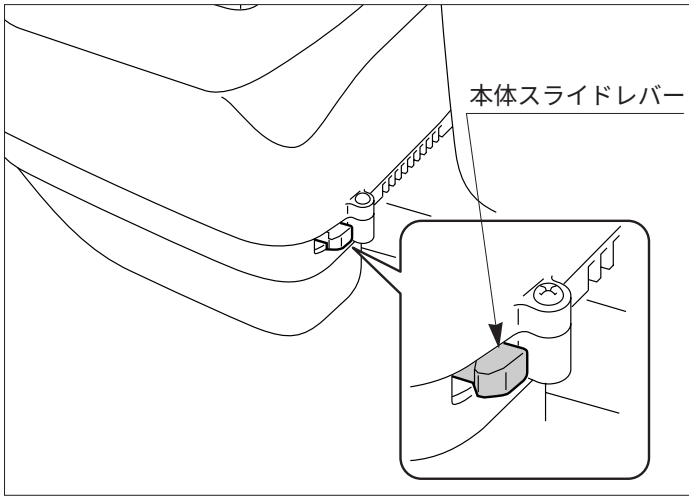
■脱臭カートリッジ



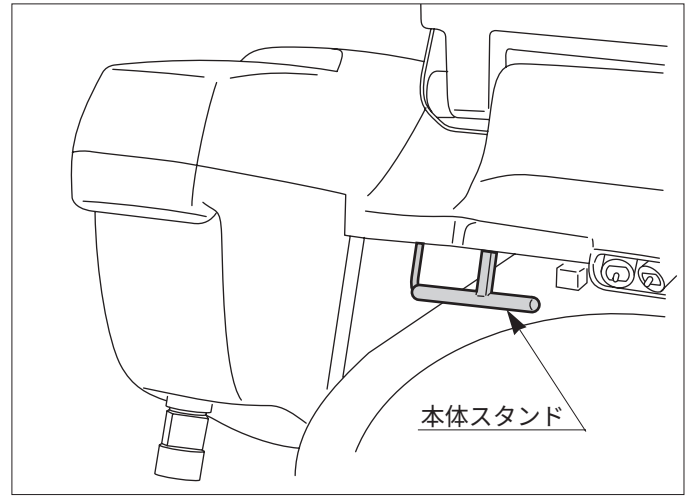
■ストレーナー、温水タンク水抜栓



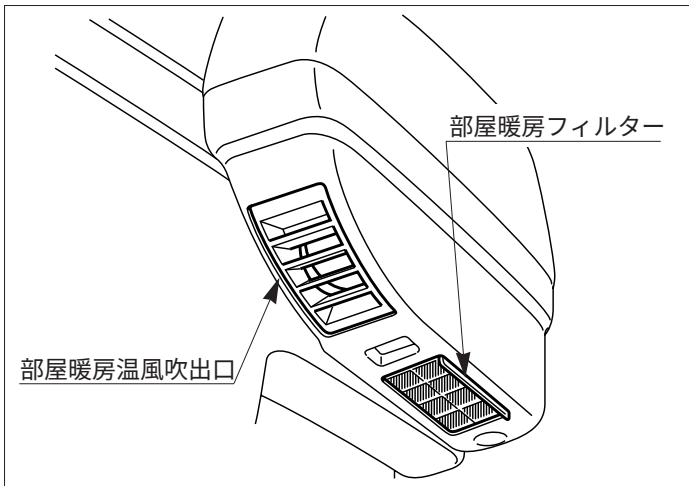
■本体スライドレバー



■本体スタンド



■部屋暖房温風吹出口 部屋暖房フィルター〈部屋暖房付〉



●機能一覧表

○：機能有・標準装備 —：機能無 △：別売品

機能 品番	部屋暖房	便座・便フタ 電動開閉	リモコン	便座開閉用 リモコン
CW-J130, J131型	○	○	○	—
CW-J120, J121型	○	—	△	—
CW-J110, J111型	—	○	△	○

■ 操作部

主操作部

おしり

パワフル

マイルド

おしりを洗うときに使用します。(⇒14ページ)

止

- おしり洗浄●ビデ洗浄
- 乾燥の動作が止まります。

洗浄位置

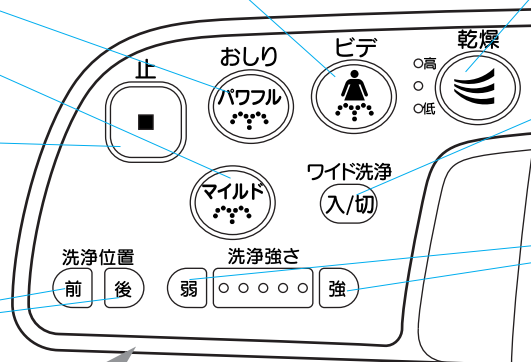
洗浄位置を調節します。(⇒15ページ)

ビデ

ビデ洗浄のときに使用します。(⇒14ページ)

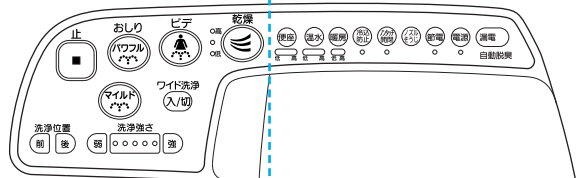
乾燥

ぬれた部分を乾かすときに使用します。(⇒16ページ)



主操作部

副操作部



※ 主操作部は、便座に座った後に使用する操作部です。

※ 副操作部は、シャワーを使う前および、お手入れ等に使用する操作部です。

副操作部

温水

温水温度を調節します。(⇒13ページ)

便座

暖房便座の温度を調節します。(⇒13ページ)

暖房 〈部屋暖房付〉

部屋を暖房します。(⇒18ページ)

冷込防止 〈部屋暖房付〉

冬期部屋が冷込むと自動的に暖房します。(⇒18ページ)

ノンタッチ開閉 〈電動開閉付〉

人体を検知して自動的に便フタを開閉します。(⇒19ページ)

※ 脱臭は自動脱臭になっています。(⇒17ページ)

※ 漏電表示部には、リモコン受光部も含まれています。

※ 電動開閉付の場合は、電源プラグをコンセントに差し込むと自動的にスーパー節電が「入」の状態になり、節電ランプが点滅します。(⇒20ページ)

■リモコン

便座開/閉 〈電動開閉付〉

便座を開閉するときに使用します。

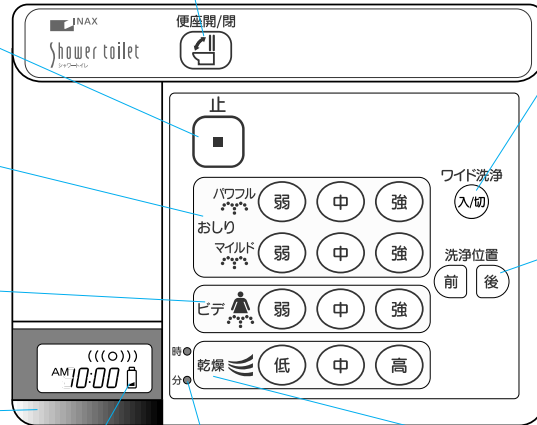
(☞19ページ)

止

おしり

ビデ

送信部



ワイド洗浄

洗浄位置

乾燥

電池マーク

電池の寿命が近づくと点滅します。
(☞34ページ)

時・分

時計の時刻をあわせるときに使用
します。

ワイド洗浄

ノズルが前後に動いて広い
範囲を洗浄します。

(☞15ページ)

洗浄強さ

おしり洗浄、ビデ洗浄時の洗
浄強さを調節します。

(☞14ページ)

節電

便座と温水の温度を下げて
節電します。(☞20ページ)

電源

電源の入切をします。

(☞13ページ)

漏電

漏電時、点灯します。

(☞24ページ)

ノズルそうじ

ノズルの掃除に使用しま
す。(☞21ページ)

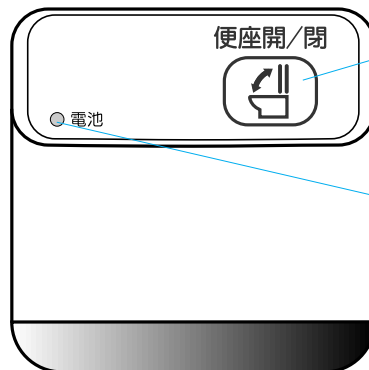
■便座開閉用リモコン

便座開/閉

便座開/閉 〈電動開閉付〉

便座を開閉するときに使用します。

(☞19ページ)



電池ランプ

電池の寿命が近づくと点滅します。

(☞34ページ)

※上記の便座開閉用リモコンは、CW-J110、J111型専用です。

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



. 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



. 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



. 「分解してはいけません！」



. 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」



. 「指示した場所に触れてはいけません！」



. 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）



. 「電源プラグをコンセントから抜きなさい！」



. 「アース線を接続しなさい！」

警告

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。

※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



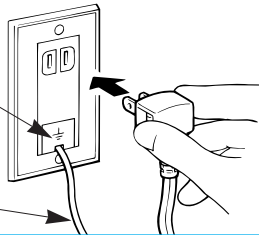
アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



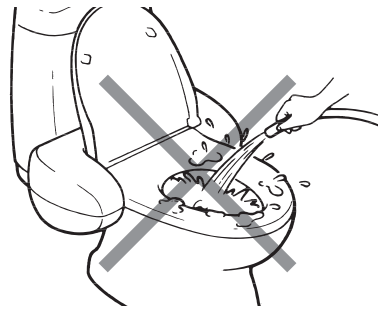
アース端子

アース線



水につけたり、水をかけないでください。

※ショート・感電の恐れがあります。



注意

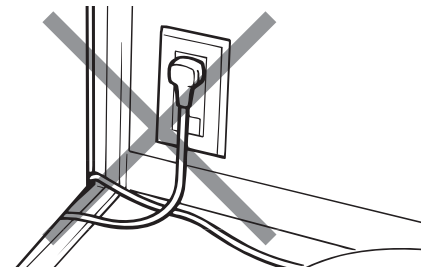
樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。

※樹脂が割れて火災・感電の原因となります。



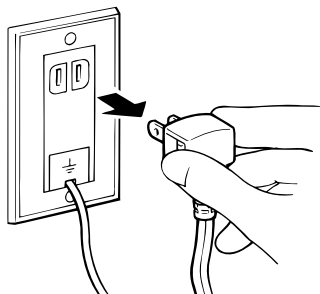
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

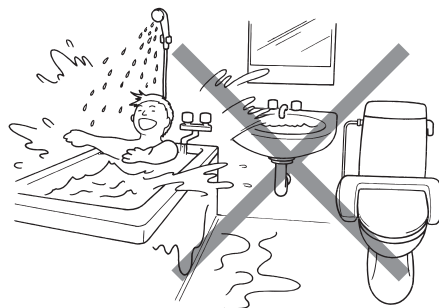


⚠ 注意

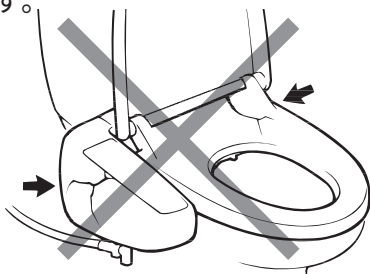
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショートして発火することがあります。



バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



便座や本体カバーが破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。



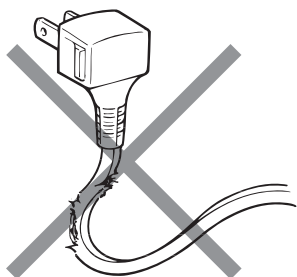
便フタや本体カバーの上に乗らないでください。
※破損してケガをすることがあります。



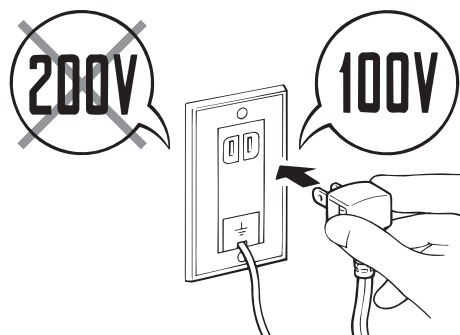
脱臭カートリッジ取付口の奥に脱臭ファンがありますので、指や脱臭カートリッジ以外の物を入れないでください。
※指をケガしたり故障の原因となります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。



交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。〈部屋暖房付〉
※ヤケドの原因となります。



止水栓を開けたままストレーナーを外さないでください。
※ストレーナー部から漏水します。



上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショートの発火の原因となります。



ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※確実に締めないとストレーナー部から漏水します。



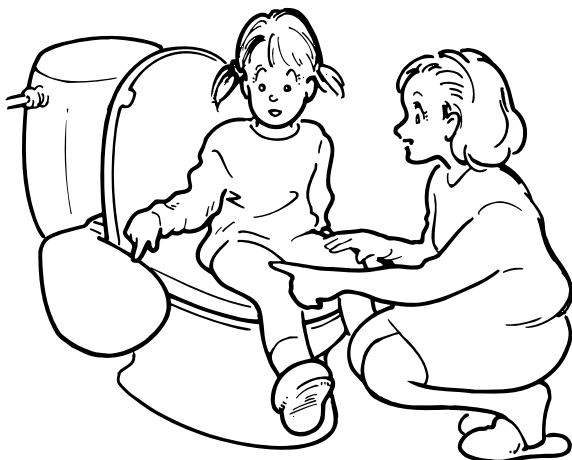
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、乾燥スイッチを「低」にしてご使用ください。
※高温での乾燥はヤケドの原因となります。



電源プラグにほこりが付着したら必ずふき取ってください。
※火災・感電の原因となります。



小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように十分に注意してあげてください。



ご使用中に普段と異なった音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または営業所・お客さま相談室にご連絡ください。



■おしりを清潔に。おしり洗浄：パワフル・マイルド洗浄

温水がシャワー状になっておしりを洗います。また、適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。

力強く洗浄するパワフル洗浄と、たっぷりの湯量で優しく洗浄するマイルド洗浄の2種類があります。お好みに合わせてお選びください。(☞14ページ)

■やさしいビデです。ビデ洗浄

女性専用のシャワー洗浄です。12個の穴から出るシャワーで、優しく洗います。小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。

(☞14ページ)

■おしり・ビデ洗浄がさらに快適。洗浄位置調節・ワイド洗浄

おしりまたはビデ洗浄中に、シャワーが当たる位置を調節したり（洗浄位置調節）、広い範囲を洗浄（ワイド洗浄）する機能が付いています。(☞15ページ)

■ラクラク、ノンタッチ便フタ開閉・便座電動開閉〈電動開閉付〉

便器の前に立つと自動的に便フタが開くノンタッチ便フタ開閉、またスイッチひとつで便座が開く便座開閉機能が付いています。特に足腰の弱い方に喜ばれています。(☞19ページ)

■寒い冬でもお部屋は暖かい。部屋暖房・冷込防止〈部屋暖房付〉

お好みの温度に設定すれば、トイレ室内を一定温度に保ちます。また、室内が冷え込むと自動的に暖房を開始する冷込防止機能が付いています。寒い日でも快適にトイレを使用できます。(☞18ページ)

■使わないときはキッチリ節約。電源スイッチ・節電

電源スイッチを切ったり、節電タイマーをセットしておくことで、夜間や外出時などに消費電力を抑えることができます。また、電動開閉付の場合は、トイレを使用しないとき、自動的に節電状態にするスーパー節電機能も備えています。(☞13、20ページ)

■光って知らせる。光るスイッチ

止、おしり（パワフル・マイルド）、ビデ、乾燥スイッチが光り、暗いトイレでもスイッチがわかりやすくなりました。(☞21ページ)

■お手入に強い味方。おそうじリフトアップ、便フタワンタッチ着脱

今まで掃除しづらかった本体と便器のすき間も簡単に掃除ができます。(☞30ページ)
また、便フタも簡単に外せます。(☞29ページ)

■あとの人にも快適。脱臭

使用時にニオイを吸い込んで除去します。トイレ室内は、いつも快適。(☞17ページ)

■洗ったあとはさっぱりと。乾燥

温風がおしりを乾燥させてくれます。清潔で、しかもお風呂上りのようなそう快感が得られるこの機能は、特に痔疾の方に喜ばれています。(☞16ページ)

■寒い冬でも暖かい。暖房便座

お好みの温度に設定すれば、寒い日でも便座が暖かく使用できます。(☞13ページ)
また、便座と便フタには、ゆっくり閉じるスローダウン機構を採用しています。

■ノズルがきれいで気分もすっきり。ノズルそうじ

スイッチひとつでノズルを洗浄します。新鮮な気持ちでおしりまたはビデ洗浄ができます。(☞21ページ)

■清潔。抗菌樹脂・抗菌シート採用

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌樹脂を、操作部のスイッチシートには抗菌シートを採用しました。これにより黄ばみ、ニオイの原因となる雑菌の繁殖を抑えることができます。

■安全への配慮。漏電遮断回路内蔵

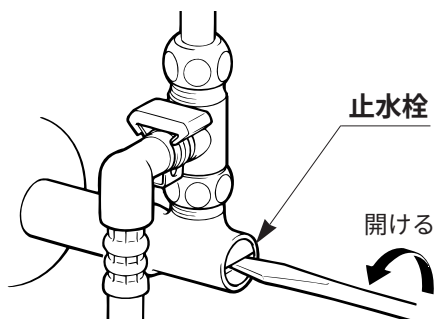
シャワートイレは電気製品です。万一の漏電に対して漏電遮断回路を内蔵しています。

お使いになる前に確認してください

シャワートイレを便器に設置し、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

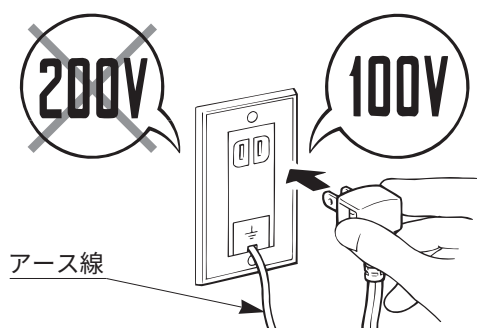
1 止水栓が開いていることを確認します。

止水栓が閉まっている場合は、左に回して開けます。
開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。

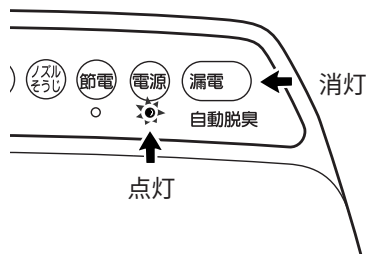


2 電源プラグとアース線をコンセントに接続します。

1. アース線をコンセントのアース端子に接続します。
2. 電源プラグを交流(AC)100Vのコンセントに差し込みます。

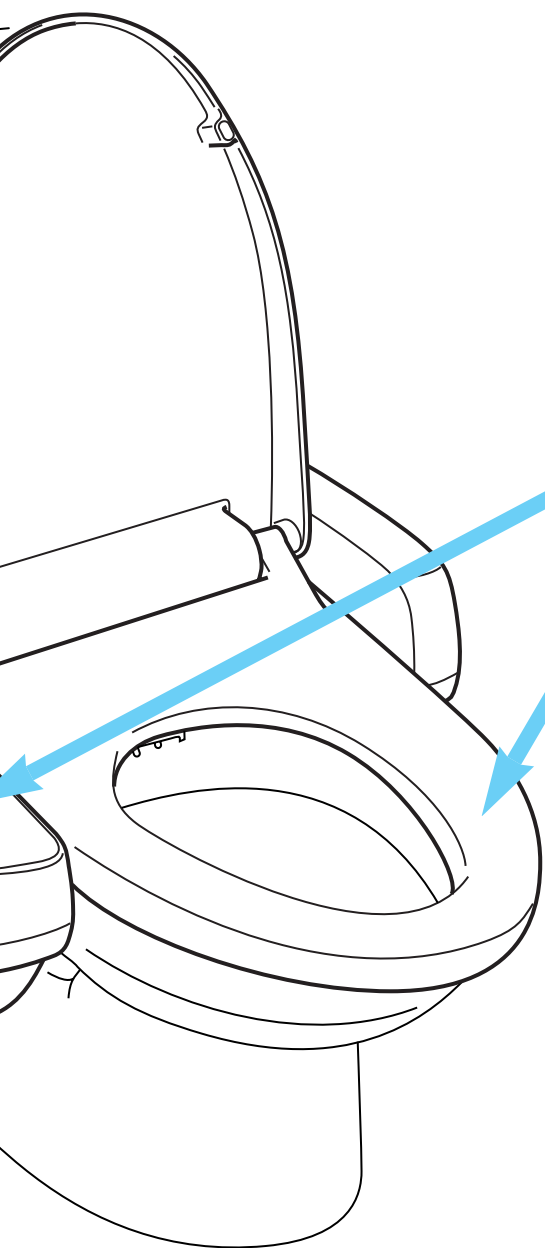


3. 本体操作部の電源ランプが点灯していることを確認します。



※「漏電」表示が点灯している場合は24ページをご覧ください。

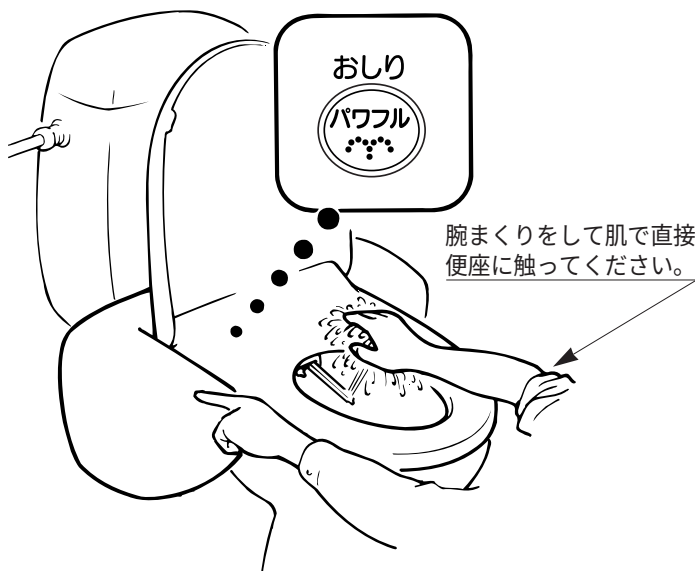
※ 電動開閉付の場合は、スーパー節電が「入」の状態になり、節電ランプが点滅します。
(☞20ページ参照)



3 おしり洗浄を確認します。

1. 腕を便座にのせたまま、おしり（パワフル）スイッチを押してください。
2. ノズルが伸びてきたら先端に手をかざしてシャワーを受け止めてください。

ただし温水タンク*が満水でないと2分近くかかることがあります。



3. シャワーを止めるときは、止スイッチを押してください。

ご使用方法(13ページ以降)をご覧ください。他の機能も確認してください。

※ 人が便座に座ったことを感知する着座センサーが付いています。おしり洗浄（パワフル・マイルド）、ビデ洗浄、乾燥は、便座に触れていないと作動しません。

*：温水タンクとは、おしり洗浄やビデ洗浄に使用する水を貯めておき、温水にするタンクのことです。

⚠ 警告

- アースを確実に取り付けてください。
- ※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
- ※ コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



⚠ 注意

- 交流100V以外では使用しないでください。
- ※ 火災・感電の原因となります。



ご使用方法

《ご使用前に準備してください》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■便座（便座の暖めかた）

便座スイッチを押します。

（表示ランプ「高」点灯）

スイッチを押すたびに表示ランプが「切（消灯）」から「高」・「一(中)」・「低」と切り替わりますので好みの温度にセットしてください。

※ 便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。

■温水（シャワーの温めかた）

温水スイッチを押します。

（表示ランプ「高」点灯）

スイッチを押すたびに表示ランプが「切（消灯）」から「高」・「一(中)」・「低」と切り替わりますので好みの温度にセットしてください。

※ シャワーはすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。



■電源（電源の「入」「切」）

電源スイッチを押して電源の「入」「切」をします。

※ 電源が入ると本体操作部の電源ランプが点灯します。

※ 電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に電源は「入」の状態になります。

⚠ 警告

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」または「切」にしてご使用ください。

※ 長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



（参考）

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。（⇒21ページ参照）

《操作は簡単です》

■おしり洗浄

1 おしりのパワフルまたはマイルドスイッチを押します。

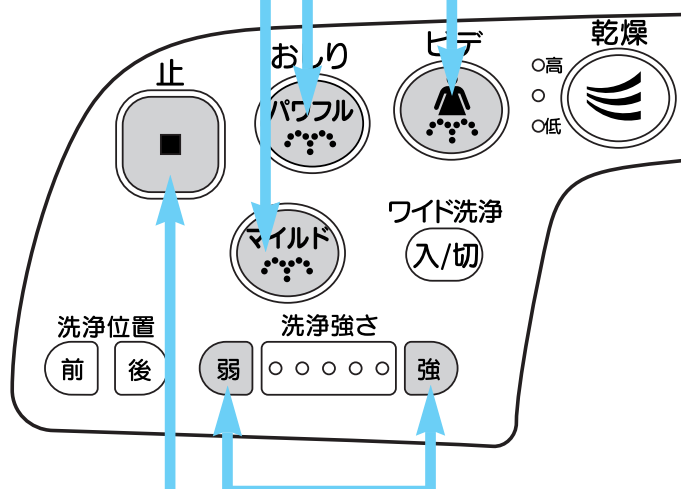
ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

※ 力強く洗浄するパワフル洗浄と、たっぷりの湯量で優しく洗浄するマイルド洗浄の2種類があります。

■ビデ洗浄

1 ビデスイッチを押します。

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。



3 止めるときは止スイッチを押します。

※ おしりおよびビデ洗浄は、2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

2 シャワーの強さを調節するときは洗浄強さの「強」または「弱」スイッチを押します。

お好みに合わせて5段階、リモコンでは3段階の調節ができます。

注意

水道圧が低いところでは、洗浄強さスイッチを最弱にすると、ノズルが出ないことがあります。このような場合は、「強」スイッチを押して調節してください。
リモコン付の場合は洗浄強さの設定を変更してください。(⇒23ページ参照)

参考

- 洗浄強さを一番弱くしてもまだ強いと思われる方のために、シャワーを最弱にする機能が付いています。(⇒22ページ)
- 洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。(⇒23ページ)

■洗浄位置（洗浄位置の調節のしかた）

1 洗浄位置調節「前」または「後」スイッチを押します。

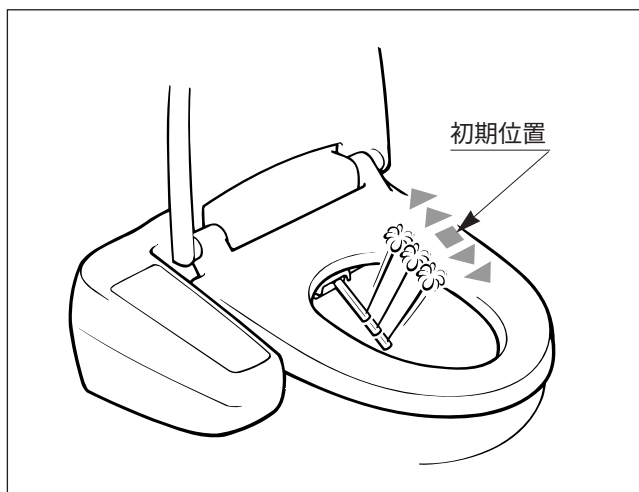
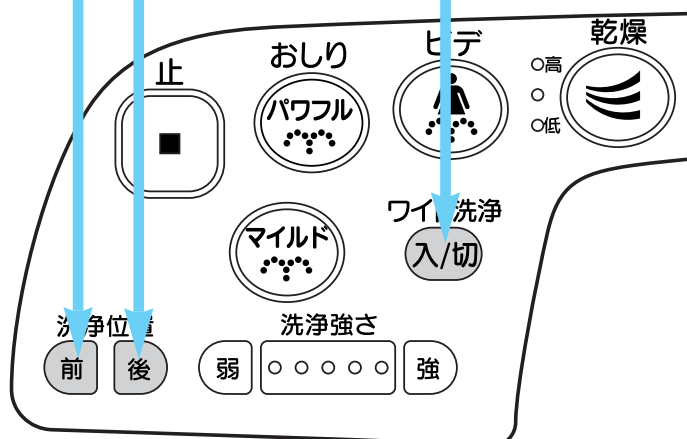
おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を全5段階に調節することができます。

■ワイド洗浄

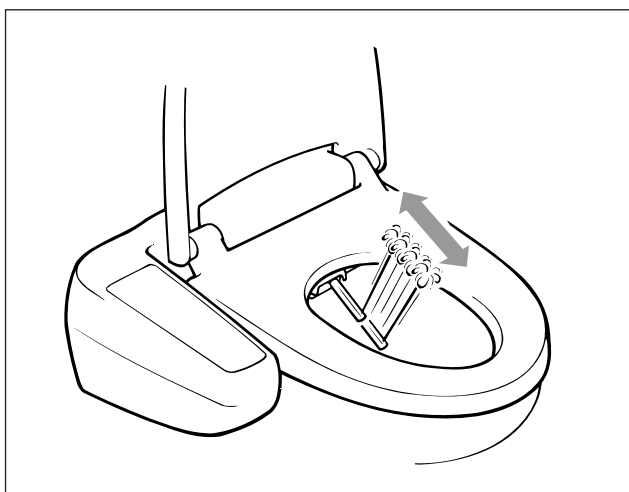
1 ワイド洗浄スイッチを押します。

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

2 止めるときは、再びワイド洗浄スイッチを押します。



※洗浄位置が調節できます。



※広い範囲を洗浄します。

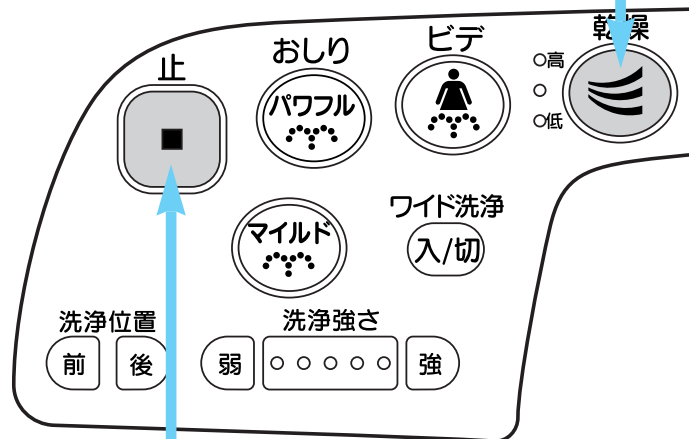
■乾燥

1 乾燥スイッチを押します。 (表示ランプ「高」点灯)

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

2 温風温度を変えるときは、再び乾燥スイッチを押します。

スイッチを押すたびに表示ランプが「高」から「(中)」→「低」→「高」と切り替わりますのでお好みの温度にセットしてください。



3 止めるときは止スイッチを押します。 (表示ランプ消灯)

※ 温風乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

⚠ 注意

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、乾燥スイッチを「低」、にしてご使用ください。
※ 高温での乾燥はヤケドの原因となります。



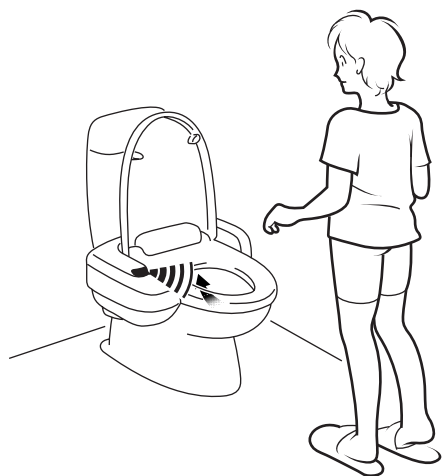
参考

- 洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。
- 温風温度が「高」から始まるパターンを「低」から始まるパターンに切り替える“温風「低」始動”機能が付いています。(⇒22ページ参照)

■脱臭

電動開閉付の場合

1 便座の前に立つと脱臭を始めます。



※ 着座時以外は、脱臭ファン能力を上げてより広い範囲のニオイを吸い込んで除去します。

2 便座から立ち上がると約1分後に停止します。

※ シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。(➡32ページ)

電動開閉無の場合

1 便座に座ると脱臭を始めます。



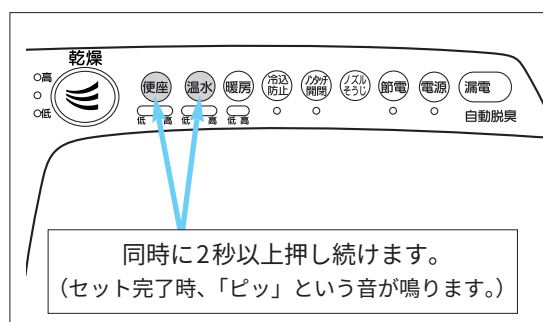
■脱臭を「切」にしたい場合に

●操作方法

便座スイッチと温水スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

「切」にすると脱臭を行わなくなります。

その後、「入」にする場合も便座スイッチと温水スイッチを同時に2秒以上押し続けます。



■暖房（部屋暖房のしかた）〈部屋暖房付〉

1 暖房スイッチを押します。 （表示ランプ「高」点灯）

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。

※ 室内の温度が20℃を越えていると、60秒間だけ風が出て止まります。

2 暖房スイッチを押してお好みの温度に調節します。

スイッチを押すたびに表示ランプが「切」から「高」・「低」と切り替わりますのでお好みの温度にセットしてください。
（「低」：約15℃、「高」：約20℃）

※ 室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがありますが、故障ではありません。室内の温度が低くなると再度温風が出て、温度を一定に保ちます。

※ 室内の広さ、構造により、実際の室温が異なる場合があります。

3 止めるときは、再び暖房スイッチを押して「切」にします。 （表示ランプ消灯）

※ 部屋暖房機能は、安全のため、24時間後に自動停止します。暖房を継続する場合は、再度暖房スイッチを押してください。

■冷込防止〈部屋暖房付〉

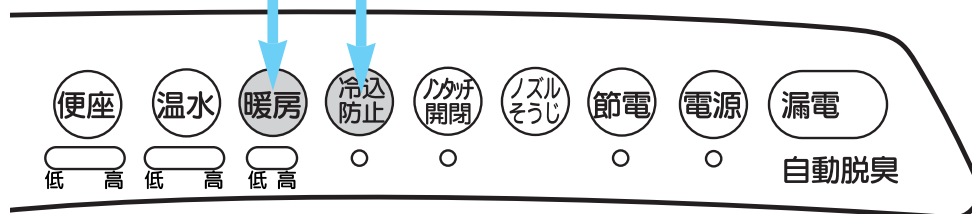
1 冷込防止スイッチを押します。 （表示ランプ点灯）

室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約5℃に保ちます。

2 切るときは、再び冷込防止スイッチを押します。（表示ランプ消灯）

⚠ 注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。
※ ヤケドの原因となります。



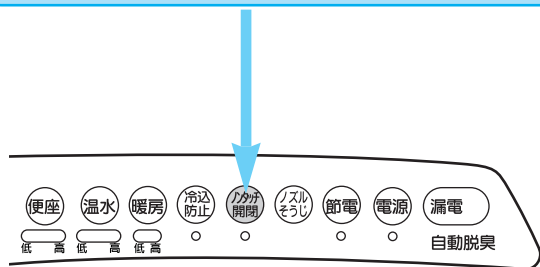
■便フタ・便座電動開閉〈電動開閉付〉

ノンタッチ開閉

1 ノンタッチ開閉スイッチを押します。(表示ランプ点灯)

便器の前に立つと便フタが自動で開き、便器から離れると約1分後に閉まります。

2 切るときは、再びノンタッチ開閉スイッチを押します。(表示ランプ消灯)



※ 人体検知センサーと着座センサーで人を検知して、便フタを自動的に開閉します。

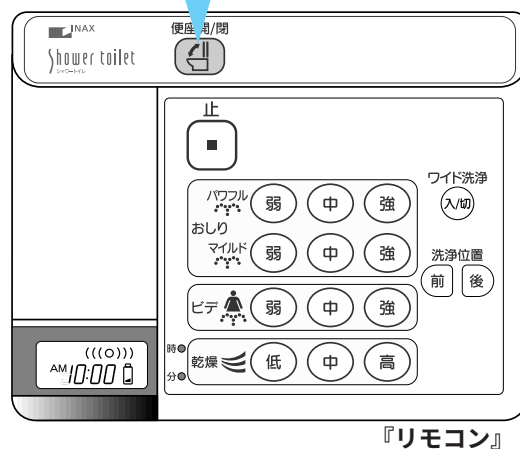
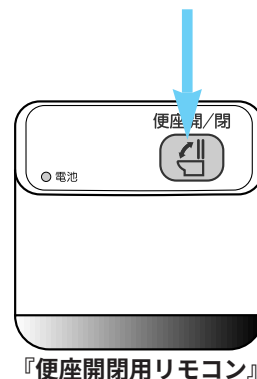
便座開/閉

1 リモコンの便座開/閉スイッチを押します。

※ 便フタが閉まっても便座といっしょに電動で開きます。

2 便座を閉めるときは、再び便座開/閉スイッチを押します。

※ ノンタッチ開閉スイッチを「入」にしておくと便器から離れて約1分後に便座・便フタが閉まります。



- 便フタおよび便座にカバーを取り付ける場合、当社の便フタカバー、シートカバーをご使用ください。他社製品や不適切なカバーによっては、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります (⇒ 44 ページ)
- シャワートイレ便座昇降装置「おしりフト」とセットの場合、電動開閉はご使用になれません。

■節電

節電とは、温水と便座の温度を下げて消費電力を抑える機能です。

節電には、節電（タイマー節電）とスーパー節電（常時節電）があり、電動開閉付の場合はこの2種類から選択できます。

スーパー節電（常時節電）

〈電動開閉付〉

1 はじめはスーパー節電が「入」になっています。（表示ランプ点滅下記参照）

設定を解除するまで節電を続け、トイレ使用时には温水温度と便座温度を設定状態に戻します。

※ スーパー節電が作動しているときは、節電スイッチの表示ランプが0.5秒間隔で2回ずつ点滅します。



※ 電源プラグをコンセントに差し込んだ時は、自動的にスーパー節電が「入」になります。

※ 便フタを閉じておくと節電に効果的です。

2 切るときは、節電スイッチを押します。（表示ランプ消灯）

3 再びスーパー節電を「入」にするときは、節電スイッチを2秒以上押し続けます。（表示ランプ点滅）

節電（タイマー節電）

1 節電スイッチを押します。（表示ランプ点滅下記参照）

スイッチを入れてから6時間、温水温度と便座温度を下げて節電します。

※ 6時間節電が作動しているときは、節電スイッチの表示ランプが0.5秒間隔で一回ずつ点滅します。



※ 6時間たつと、自動的に機能はもとの状態に戻ります。

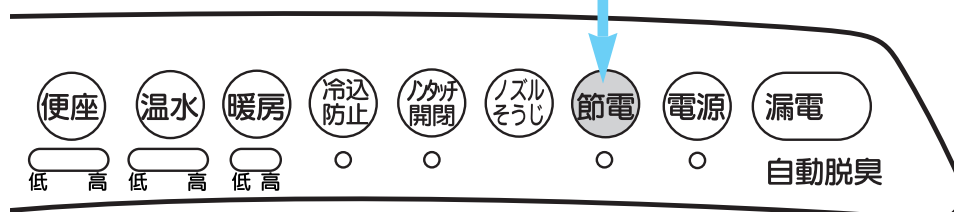
※ 一度スイッチを入るとスイッチを切るまで24時間ごと（毎日同じ時間から）に節電を繰り返していきます。

※ 便フタを閉じておくと節電に効果的です。

2 切るときは、再び節電スイッチを押します。（表示ランプ消灯）

注意

節電中にシャワートイレをご使用になったとき、“温水や便座の温度が低いな”とお感じになったら、一度節電スイッチを「切」にしてから温度調節を行ってください。この場合、節電の設定が切れますので、ご使用後セットしなおしてください。



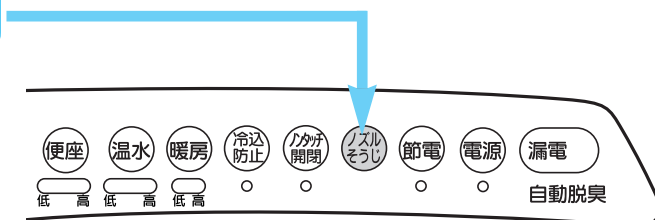
■ノズルそうじ

1 ノズルそうじスイッチを押します。

ノズルが本体に収納されたまま約5秒間洗浄します。このときノズル付近から水が出て、ノズルを洗い流します。

※ このシャワートイレはオートクリーニング機能付で、おしり、ビデ洗浄後、自動的にノズルを洗います。

※ ノズルを引き出してご自分でも掃除できます。
(☞28ページ参照)



■ちょっと便利な機能

便座ヒーターオートOFFについて

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

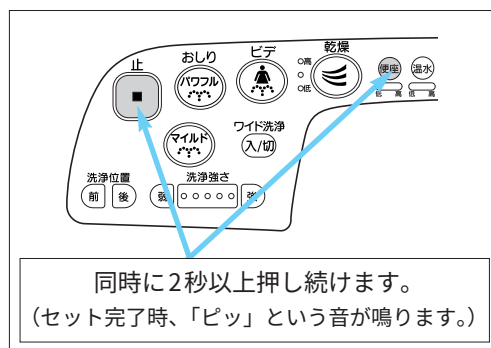
- 止スイッチと便座スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
- 解除も同じ方法で行います。

※ この機能をセットしているときに、着座すると、便座の表示ランプが消灯します。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。

※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります

※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。



チャイルドロックについて

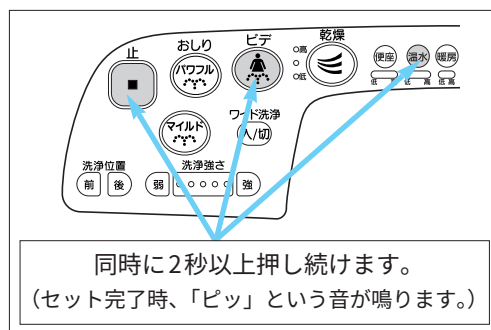
本体のスイッチ（パワフル、マイルド、ビデ、乾燥）に触れても、無効にするチャイルドロック機能が付いています。下記の要領でセットしてください。小さなお子さまのいたずら防止などに有効です。

■セットおよび解除方法

- 止スイッチとビデスイッチ、温水スイッチの3個を同時に2秒以上押し続けます。
- 解除も同じ方法で行います。

※ チャイルドロック機能がセットされていてもリモコンでの操作は可能です。リモコンと合わせてご使用になりますと便利です。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。



温風「低」始動について

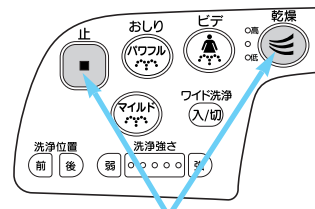
温風温度が「高」から始まるパターンを「低」から始めるパターンに切り替えることができます。
 (「低」→「(中)」→「高」)

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

- 止スイッチと乾燥スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
- 解除も同じ方法で行います。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。



同時に2秒以上押し続けます。
 (セット完了時、「ピッ」という音が鳴ります。)

洗浄強さを最も弱くしたい方のために

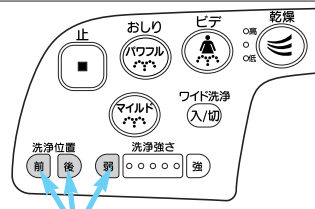
マイルド洗浄を使ってもまだ強いと思われる方は下記のように調節してください。

■セットおよび解除方法

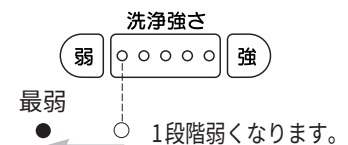
- 洗浄位置スイッチの「前」と「後」および洗浄強さスイッチの「弱」を同時に2秒以上押し続けます。「ピッ」という音がして最弱になります。
- 弱くしすぎた場合は、洗浄位置スイッチの「前」と「後」および洗浄強さスイッチの「強」を同時に2秒以上押し続けます。「ピッ」という音がして最弱の洗浄強さが1段元に戻ります。

※ 水圧の低い所では、最弱の設定にするとノズルが出なくなる恐れがありますのでご注意ください。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、すべての設定が解除され、中間の強さに戻ります。その場合は再度調節してください。



同時に2秒以上押し続けます。
 (セット完了時、「ピッ」という音が鳴ります。)



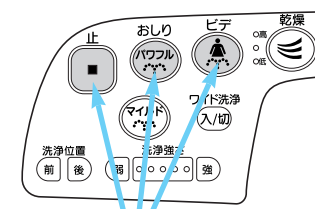
光るスイッチを消灯モードにするには

光るスイッチを常に消した状態にすることができます。
 下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

- 止スイッチとパワフルスイッチ、ビデスイッチの3個を同時に2秒以上押し続けます。
- 解除も同じ方法で行います。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたりしたときは、点灯モードに戻りますので、再セットしてください。

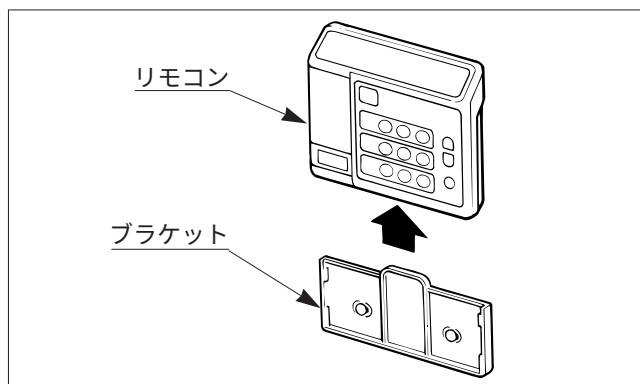


同時に2秒以上押し続けます。
 (セット完了時、「ピッ」という音が鳴ります。)

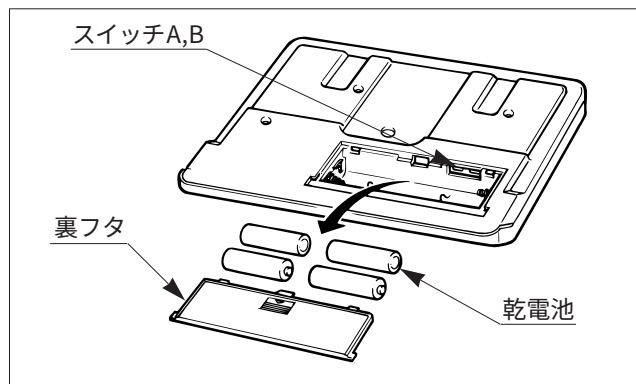
洗浄強さ「弱」「中」「強」の設定変更のしかた（おしり・ビデ）ーリモコン操作ですー

おしり、ビデ洗浄は、シャワートイレ本体内部に**5段階**の洗浄強さを持っています。リモコンの洗浄強さ「弱」「中」「強」は、裏側の洗浄強さ切替スイッチにより、下記の組み合わせのような設定に変更することができます。

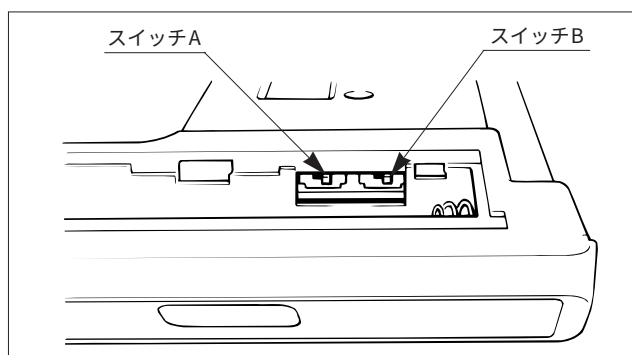
1 リモコンを持ち上げてブラケットから外します。



2 裏フタを外し、電池を取り出します。



3 スイッチA,Bを軽くボールペン等で切り替えます。



注意 スイッチを切り替えるとき、力を入れすぎるとスイッチが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

●：設定される洗浄強さ

	スイッチA	スイッチB	シャワートイレの洗浄強さ
1			● ○ ● ○ ● 弱 中 強 最弱 ← → 最強
2			● ○ ○ ● ● 弱 中 強 最弱 ← → 最強
3			○ ● ● ○ ○ 弱 中 強 最弱 ← → 最強
4			○ ○ ● ○ ● 弱 中 強 最弱 ← → 最強

購入時は、1 の洗浄強さに設定してあります。

4 電池を入れ、裏フタをはめてブラケットに取付けます。

※ 電池のプラスとマイナスを間違わないようにしてください。

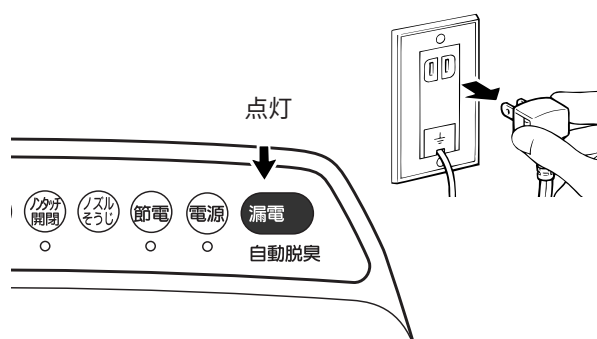
5 時刻表示部の横にある「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。

《知っておいていただきたいこと》

漏電表示が点灯したら？

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、「漏電」表示を点灯させます。

※「漏電」表示が点灯したときは、電源プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込んでください。それでも表示が点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。



ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。

※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。



温かいシャワーの量と温度は？

● 温水タンクの容量は、3.0 Lです。
おしりまたはビデ洗浄を長時間使用しますとシャワーの温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、3分間程度待ってから再度使用してください。

● シャワーの温度は、スイッチの位置に合わせて一定の温度に調節しています。

温水タンク内制御温度

低: 約36℃、中: 約38℃、高: 約40℃。

冬期には冷水（約5℃）から適温（約40℃）になるまでに約15分かかります。



ノンタッチ便フタ開閉について 〈電動開閉付〉

このシャワートイレには、人が便器の前に立ったことを検知して、便フタを自動的に開閉するための人体検知センサーが付いています。

便器のすぐ前に立つと検知しますが、便器の斜め前や離れて立つと検知できずに便フタが開かないことがあります。



着座センサーが付いています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。したがって便座に座らないとおしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥、脱臭の各機能がはたらきません。

※ 便座に座っているときに停電し、そのままの状態では停電が直った場合、おしり洗浄等の操作ができない場合があります。こんなときはいったん便座から立ち上り、1～2秒経ってから再度座ってください。

洗浄強さが最弱ではノズルが出ない、と思ったら。

このシャワートイレは、水道圧によってノズルを押し出し、シャワーを噴出する構造となっています。

水道圧が低いところでは、洗浄強さスイッチが最弱付近にあると、ノズルが出ないことがあります。

このようなときは、洗浄強さ「強」スイッチを押して調節してください。(➡14ページ)

はじめの頃、温風が少し臭うかもしれません。

新しいうちは、温風が少し臭うことがありますが、ご使用とともに消えますので、ご心配はありません。



ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。

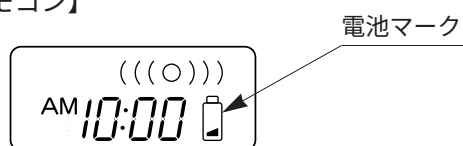
このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。



リモコンについて〈リモコン使用の場合〉

乾電池の寿命が近づくと、リモコンは電池マークが点滅し、便座開閉用リモコンは電池ランプが点滅します。これらのサインがでたら、お早めに新しい電池に交換してください。(電池交換は➡34ページ)

【リモコン】



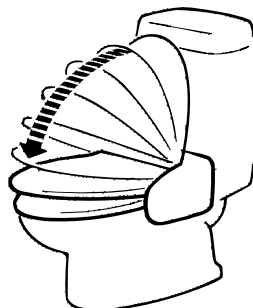
【便座開閉用リモコン】



ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。

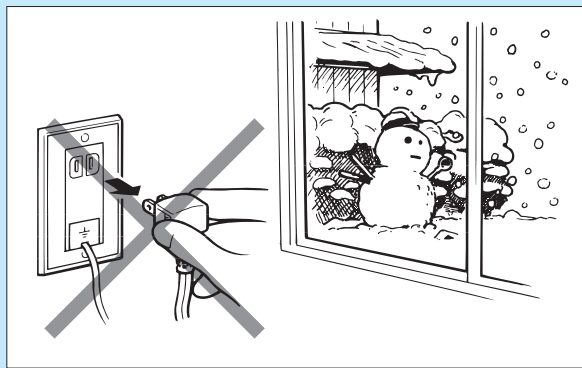
※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



お取り扱い上の注意

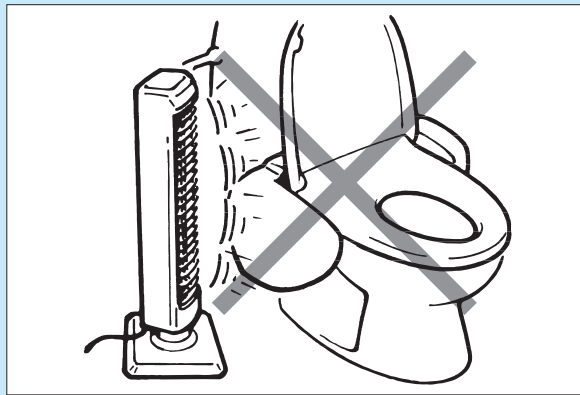
■故障を起こさないために守って下さい。

凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために電源プラグを抜いたり、温水スイッチを「切」にしないでください。(37、38、39ページ)



シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。

※変色や故障の原因になります。



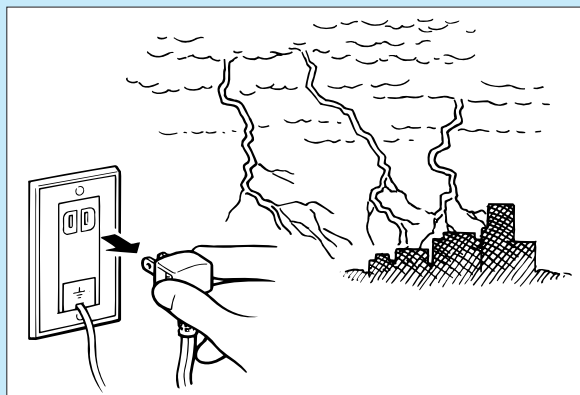
便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

※割れたり漏電など故障の原因となることがあります。

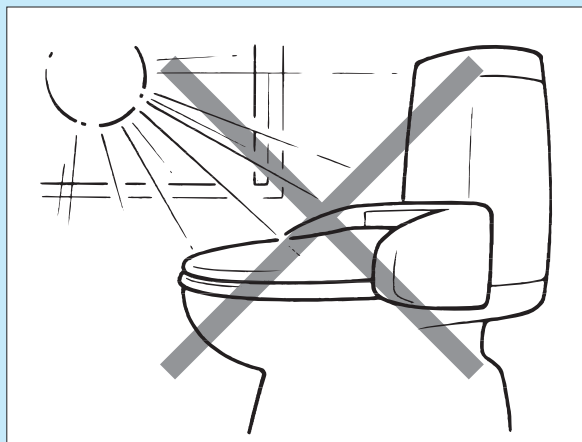


雷が近くで発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

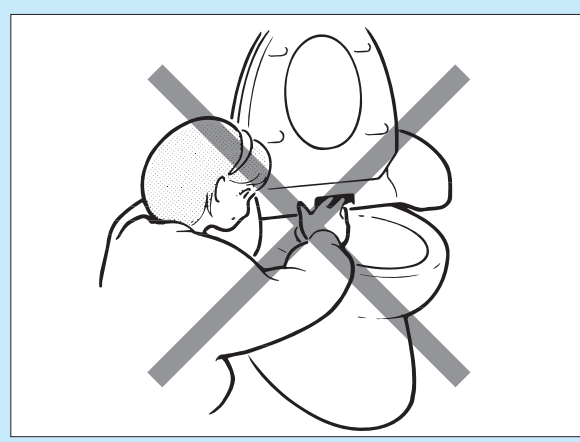
※事故や故障につながる場合があります。



直射日光が当たらないようにしてください。
※樹脂部が変色することがあります。



絶対に温風吹出口をふさがないでください。
※故障の原因になることがあります。



お手入れ方法

《日頃のお手入れ》

注意

お手入れをするときは、必ず電源スイッチを押して本体操作部の電源ランプが消灯していることを確認してください。

本体のお手入れのしかた

- 軽い汚れには、柔らかい布で水ぶきをしてください。
- 頑固な汚れにはシャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。

もしくは、食器用中性洗剤のうすめた液（100倍程度）を布につけ、固く絞ってからふいてください。食器用中性洗剤を使用した場合には、使用後に水道水で湿らせた布できれいにふきとってください。

また、市販の便座用おそうじティッシュがご使用になれます。

参考

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

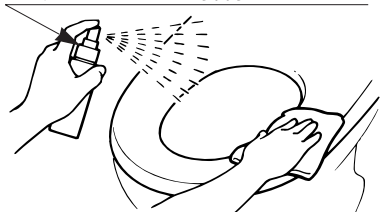
※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。（⇒29ページ参照）また、本体を浮かせ、便器と本体の間も楽に掃除ができます。（⇒30ページ参照）

樹脂部のお手入れには、シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。

汚れに直接スプレーし、トイレトペーパーなどでふきとるだけですからとても簡単です。

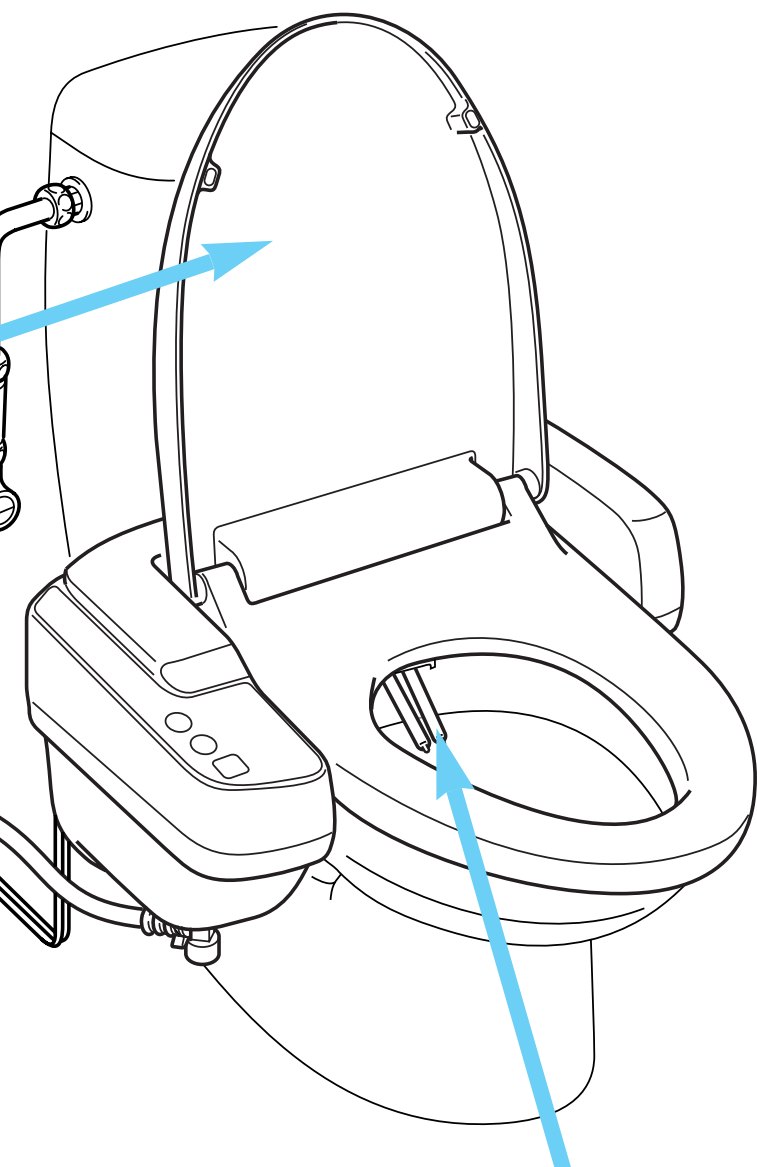
シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）
購入方法は、44ページをご覧ください。

シャワートイレお掃除クリーナー



止水栓 や分岐金具などのお手入れのしかた

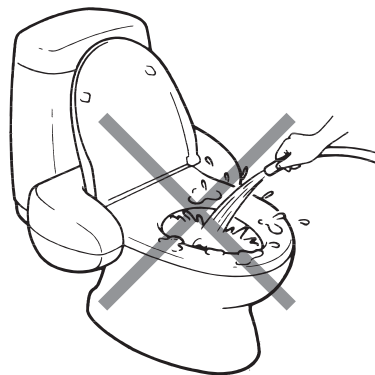
メッキ金具には、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふいてください。



⚠ 警告

水につけたり、水をかけないでください。

※ショート・感電の恐れがあります。



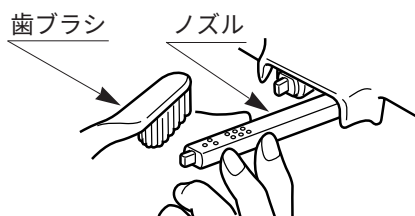
⚠ 注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。

※樹脂が割れて火災・感電の原因となります。



ノズルのお手入れのしかた



ノズルを引き出し、シャワーが噴出する穴が汚れていたら歯ブラシ等で掃除してください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。

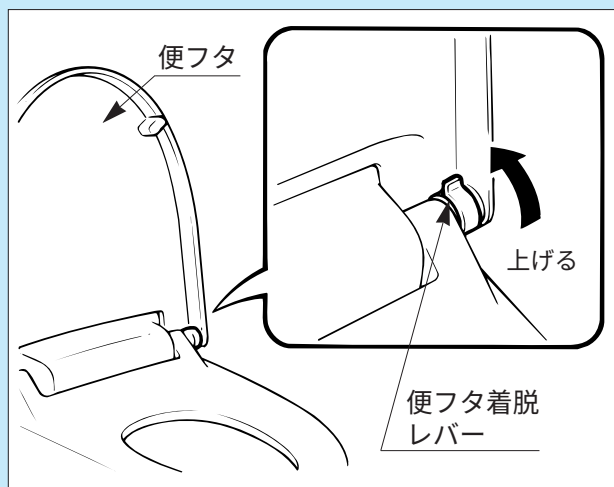
KILAMIC抗菌商品について

- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

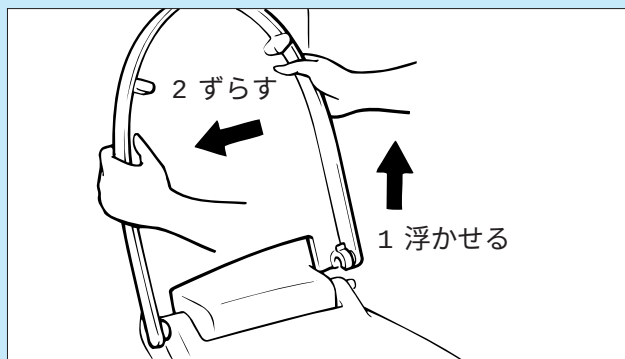
《便フタを外して掃除します》

便フタの外しかた

1. 便フタを開け、便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで上げます。



2. 便フタの右側を持ち上げて便座から浮かせます。・・・1



3. 便フタを左にずらして外します。・・・2

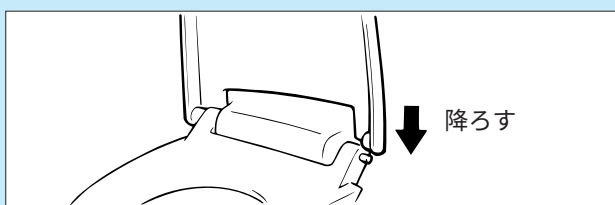
注意 強引に持ち上げると割れるなど破損の原因となります。

便フタの組み付けかた

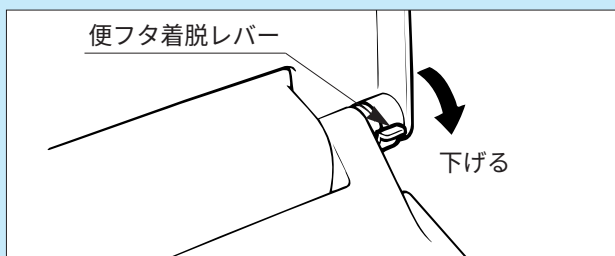
1. 便フタ左側のピン穴と便座のピンを合わせて差し込みます。



2. 右側を降ろしてセットします。便フタが傾いていないことを確認します。



3. 便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで下げます。

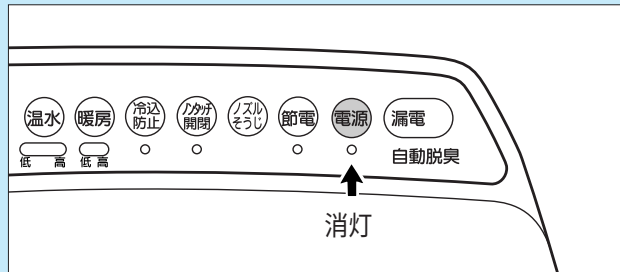


お手入のあとは、電源スイッチを押して本体操作部の電源ランプが点灯していることを確認してください。

《本体と便器の間を掃除します》

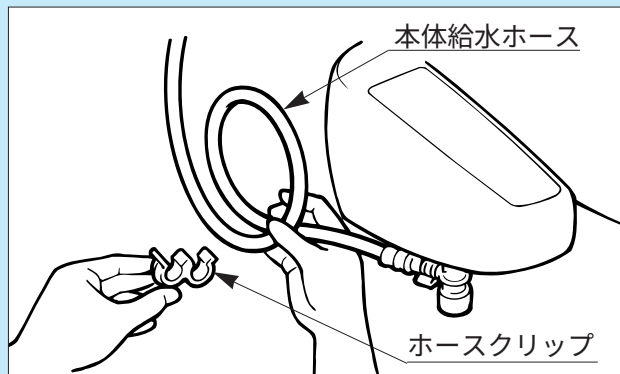
1. 本体の浮かせかた

1. 電源スイッチを「切」にします。



注意 本体をスライドさせたまま使用しないでください。
※故障の原因となります。

2. ホースクリップが付いている場合は、本体給水ホースからホースクリップを外します。

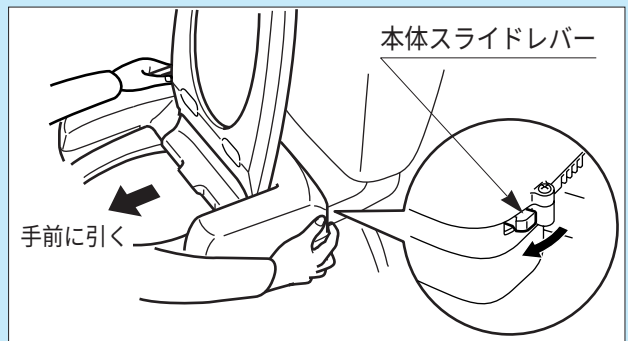


3. 便フタおよび便座を開けます。

※分岐金具と本体の給水接続が、本体給水ホースでなく接続銅管による接続の場合は、本体をスライドさせて掃除することはできません。

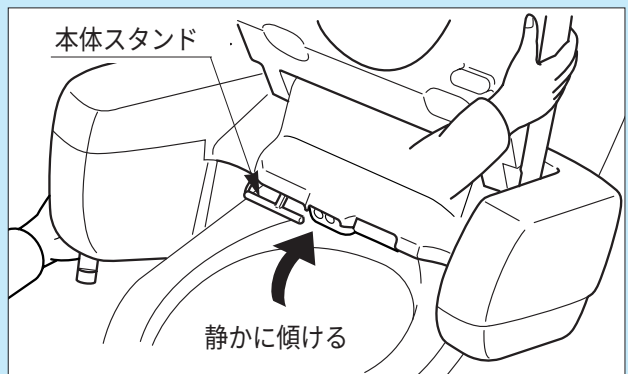
4. 本体スライドレバーを引いたまま、本体を一番手前までスライドさせます。

※ 本体を完全に手前にスライドさせないと、傾けることはできません。



5. 本体を静かに傾けます。

※ 本体スタンドが出て本体を浮かせた状態になります。



注意 無理に持ち上げないでください。
※故障の原因となります。

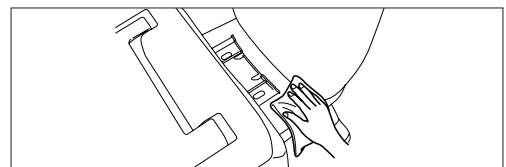
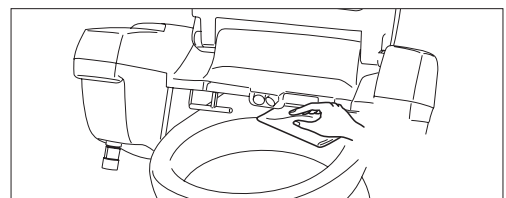
■掃除のしかた

本体の掃除は、柔らかい布で水ぶきしてください。
(☞27ページ参照)

※ 便器の掃除は、便器の取扱説明書にしたがってください。

注意 便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水拭きしてから本体に戻してください。

※洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。

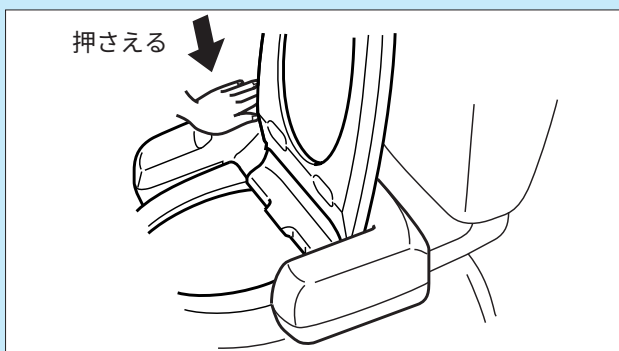


2. 本体の戻しかた

1. 本体を上から軽く押さえます。

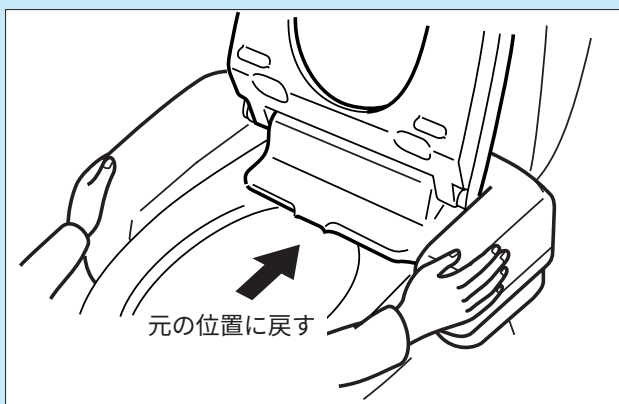
軽く押さえるだけで自然に戻ります。

※本体スタンドが元の位置に戻ります。

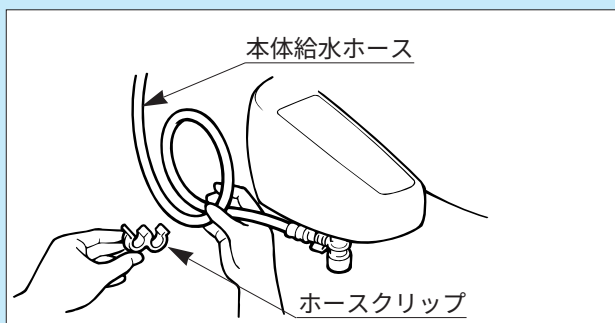


注意 無理に押さないでください。
※故障の原因になります。

2. 本体を奥へ“カチッ”と音がするまで軽く押し、元の位置に戻します。

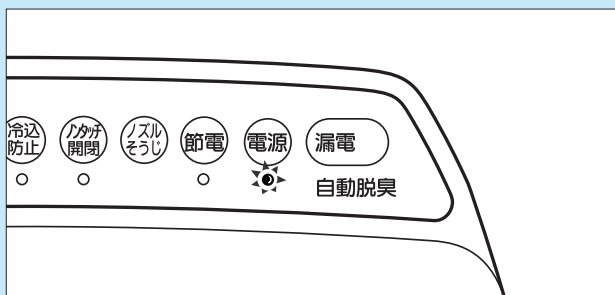


3. ホースクリップが付いていた場合は、本体給水ホースを丸めてホースクリップで固定します。



注意 ホース類を無理に曲げないでください。
※つぶれて元に戻らなくなったり、給水しなくなります。

4. 電源スイッチを「入」にします。



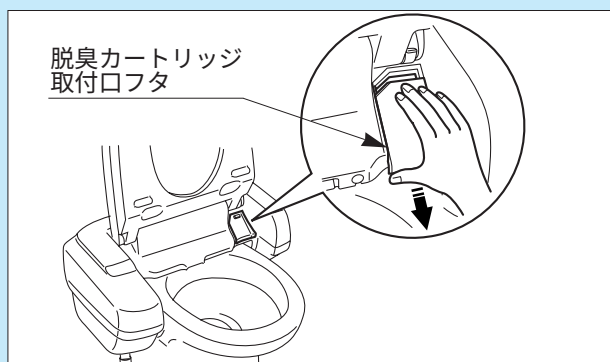
5. 全て終わったら、必ず試運転を行ってください。(➡ 11、12ページ)

《脱臭効果が弱くなった場合》

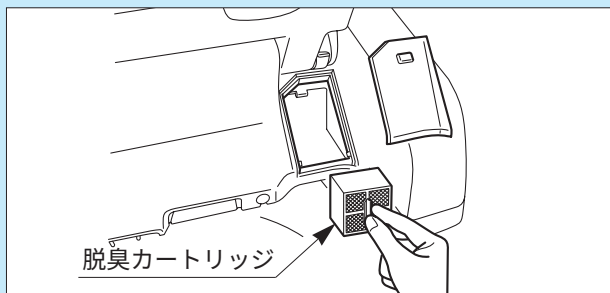
脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

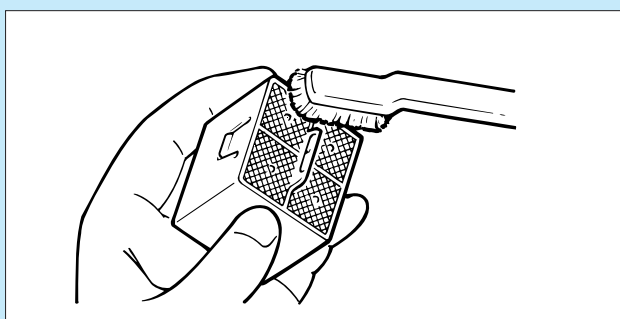
1. 便座を上げ、脱臭カートリッジ取付口のフタを外します。



2. 脱臭カートリッジを引き抜きます。



3. フィルターのホコリ等を歯ブラシなどで取り除きます。



注意 脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カートリッジを取付口に差し込み、フタを取り付けます。

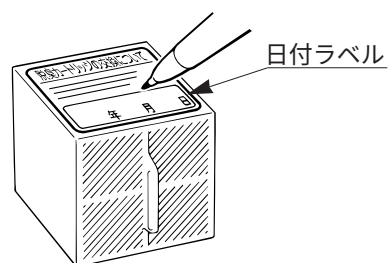
■脱臭カートリッジのお取り替えについて

清掃してもまだニオイが気になる場合、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。

脱臭カートリッジの寿命は、通常使用で約7年です。

※脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

脱臭カートリッジを交換する際には、次回交換の目安として、脱臭カートリッジにある日付ラベルに使用開始日を記入してください。



※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、44ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

⚠ 注意

脱臭カートリッジ取付口の奥に脱臭ファンがありますので、指や脱臭カートリッジ以外の物を入れないでください。

※ 指をケガしたり故障の原因になります。

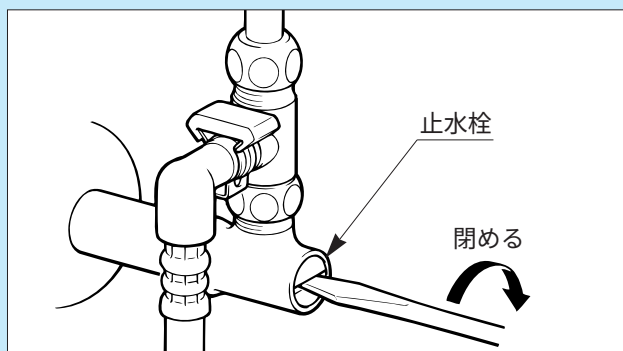


《シャワーが弱くなってきたと思ったら》

シャワートイレを長期間使用してシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

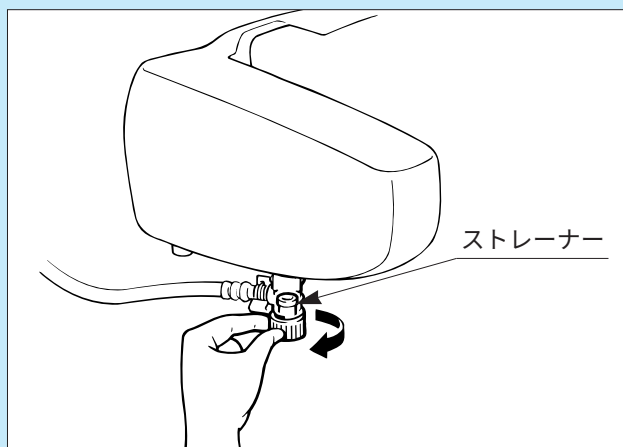
ストレーナーの掃除方法

1. 止水栓を閉めて、タンクへの給水を止めます。

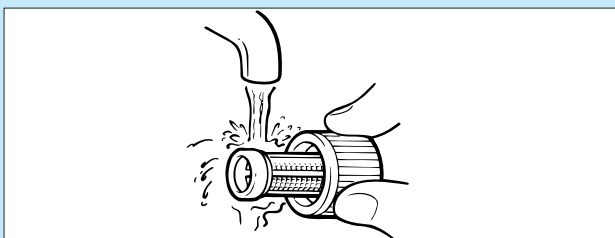


2. 本体左下のストレーナーを回して外します。

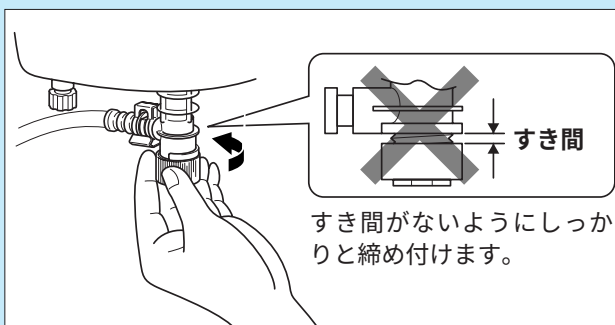
※ このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。



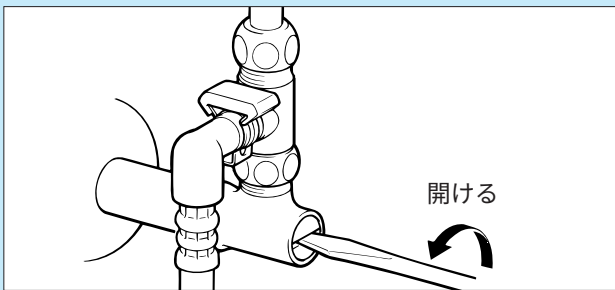
3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。



4. ストレーナーを確実に取り付けます。



5. 止水栓を開きます。



6. 最後に必ず試運転を行ってください。（➡11、12ページ）

⚠ 注意

止水栓を開けたままストレーナーを外さないでください。
※ストレーナー部から漏水します。



ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかりと締めてください。
※確実に締めないストレーナー部から漏水します。

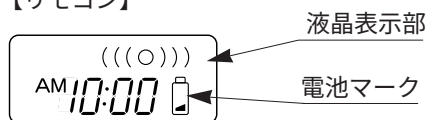


《リモコンの電池交換》

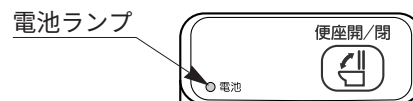
電池の寿命が近づくと、リモコンの場合は液晶表示部の電池切れマークが点滅し、便座開閉用リモコンの場合は電池ランプが点滅します。※通常は消灯しています。

下記の要領で新しい電池に取り替えてください。

【リモコン】



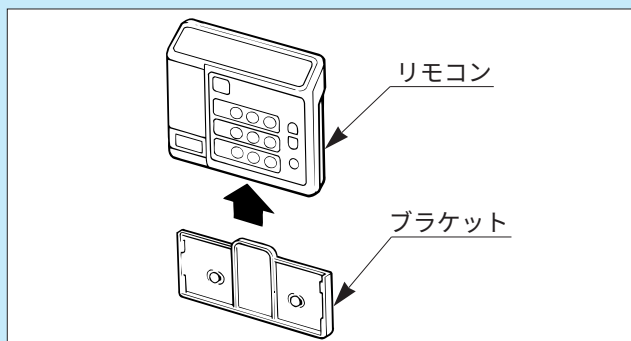
【便座開閉用リモコン (CW-J110,J111型)】



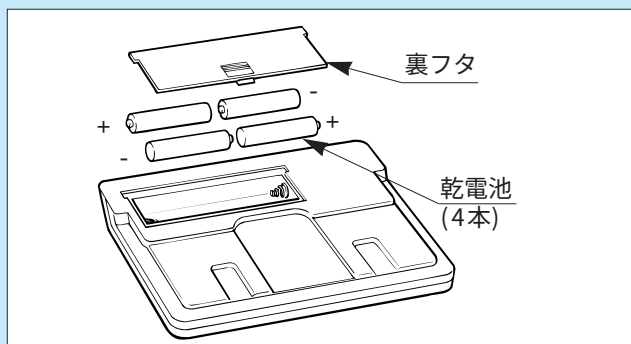
リモコン電池の取替方法

リモコン

1. リモコンを上を持ち上げて、ブラケットから外します。



2. 裏フタを外し、新しい乾電池（1.5V単三、4本）に取り替えます。

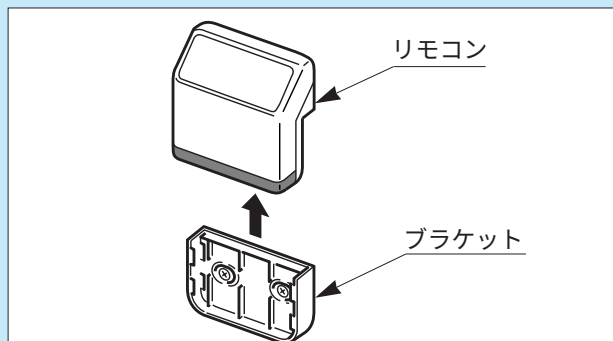


3. 裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。

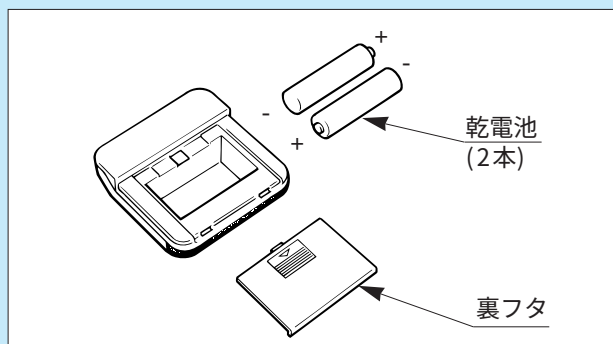
※電池を取り替えた後、リモコンの「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。

便座開閉用リモコン (CW-J110、J111型)

1. リモコンを上を持ち上げて、ブラケットから外します。



2. 裏フタを外し、新しい乾電池（1.5V単三、2本）に取り替えます。



注意

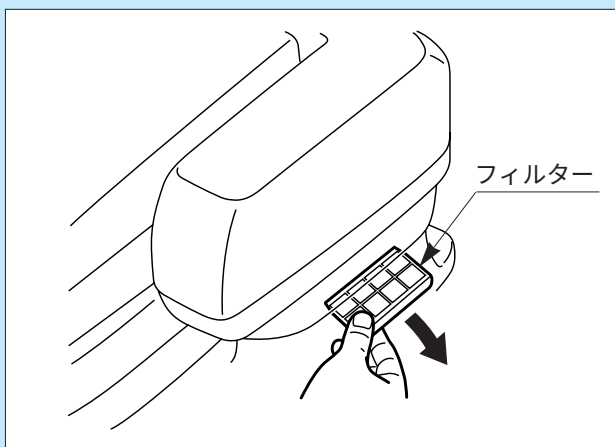
- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

《部屋暖房用フィルターの掃除〈部屋暖房付〉》

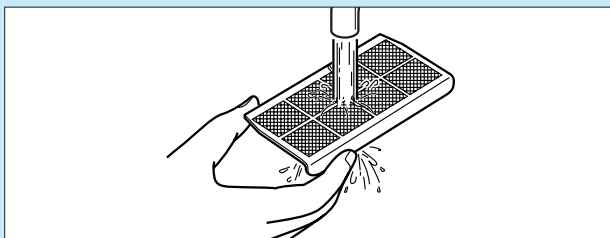
部屋暖房用空気取入口のフィルターがホコリ等で詰まると暖房能力が低下します。部屋暖房使用期間中は1ヶ月に1回程度掃除をしてください。

部屋暖房用フィルターの掃除方法

1. フィルターを本体右側の底部の部屋暖房用空気取入口から取り外します。



2. フィルターを水洗いしてホコリ等を取り除きます。



3. 乾燥させてから、フィルターを部屋暖房用空気取入口に取り付けます。

注意 フィルターを外したまま、使用しないでください。
※故障の原因となります。

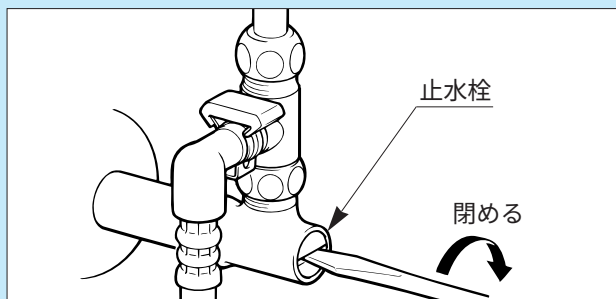
長期間使用しない場合

以下の場合水抜きを必ず行ってください。

- 旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき。(水が汚れて詰まりの原因になります。)
- 別荘などで使用しないとき。(人のいない家では予想以上に温度がさがり、凍結する恐れがあります。)

水抜きおよび電源の取外し

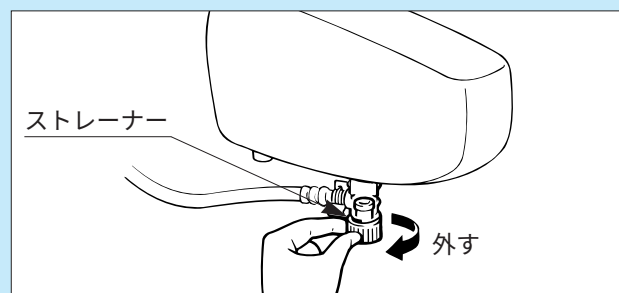
1. 止水栓を閉めて、タンクへの給水を止めます。



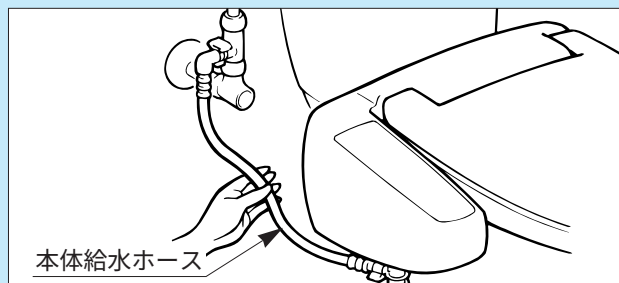
2. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。

3. 本体給水ホースから水を抜きます。

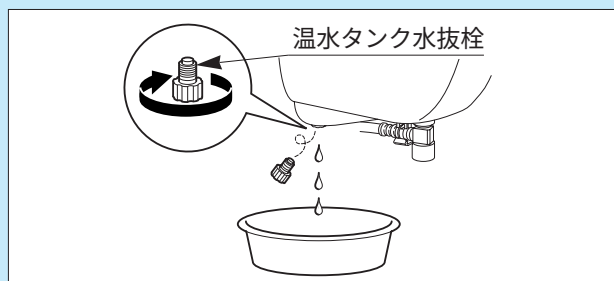
- 1 操作部の下に洗面器等を置きます。
- 2 ストレーナーを外します。



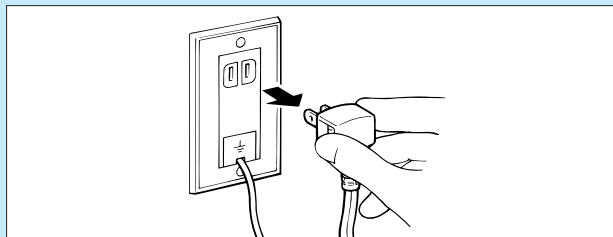
- 3 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



4. 温水タンク水抜栓を外して、温水タンクから水を抜きます。



5. ストレーナーと温水タンク水抜栓を確実に締め、電源プラグをコンセントから抜きます。



6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。(➡11、12ページ)

■もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
※本体給水ホースが破損する恐れがあります。

⚠ 注意

止水栓を開けたままストレーナーを外さないでください。
※ストレーナー部から漏水します。



ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※確実に締めないとストレーナー部から漏水します。



冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために必ず水抜きを行ってください。

電源プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込んでおいてください。

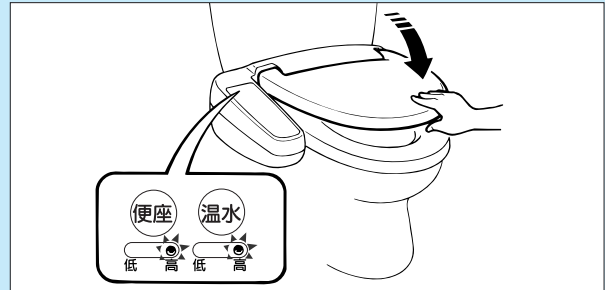
一般的な凍結防止方法

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

節電を行っている場合は、節電を解除します。

2. 室内を暖房します。

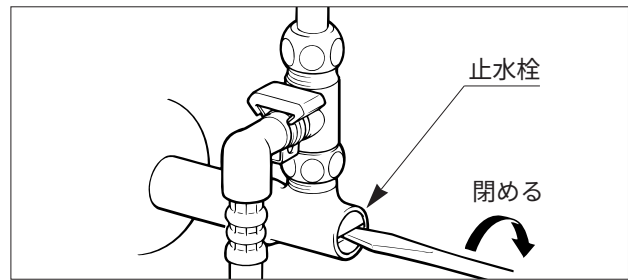
トイレ室内を暖房します。
部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にし、室内を一定の温度に保ちます。(☞18ページ参照)



※もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で本体給水ホースから水を抜いてください。

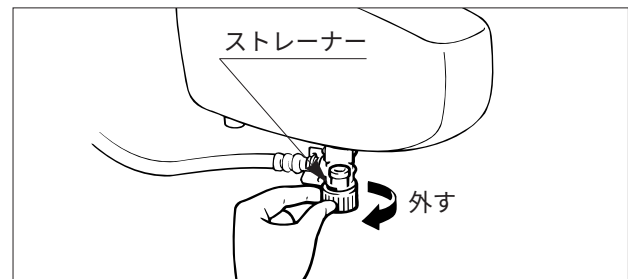
3. 本体給水ホースから水を抜きます。 (室内が暖房できない場合)

(1) 止水栓を閉めて、給水を止めます。

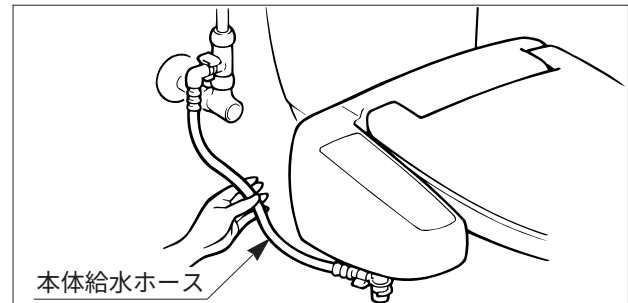


(2) 本体給水ホースから水を抜きます。

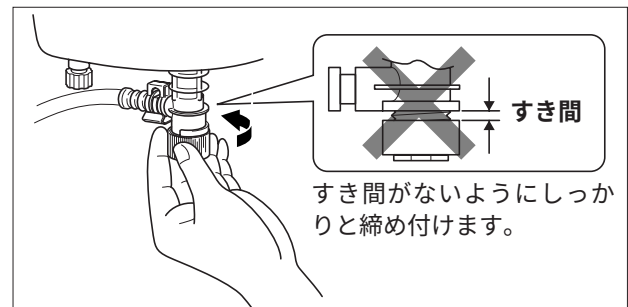
- 1 操作部の下に洗面器等を置きます。
- 2 ストレーナーを外します。



- 3 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



(3) 水抜き後、ストレーナーを締め付けます。



4. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。(☞11、12ページ)

水抜式タイプの便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

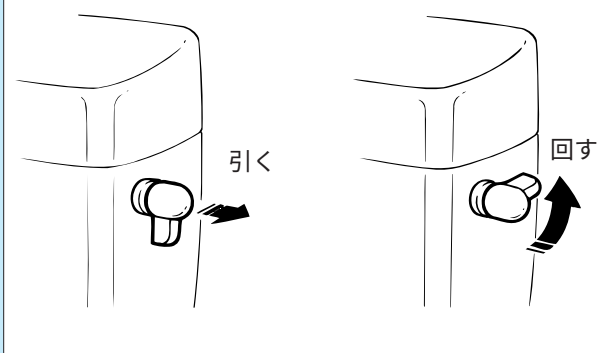
節電を行っている場合は、節電を解除します。



2. 室内（便器）の水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。

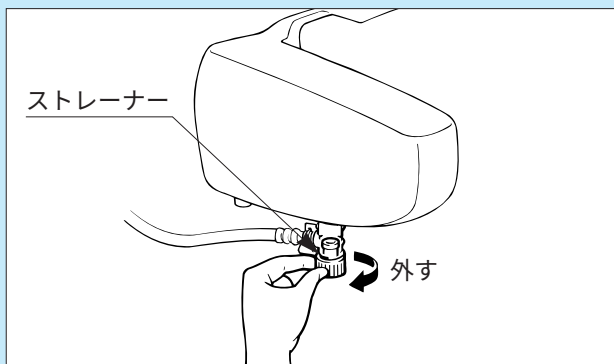
3. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。

寒冷地用便器の一例

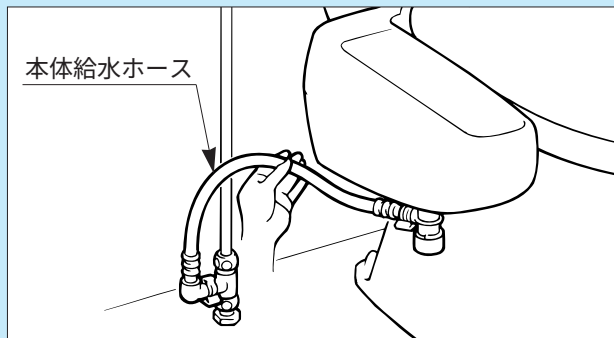


4. 本体給水ホースから水を抜きます。

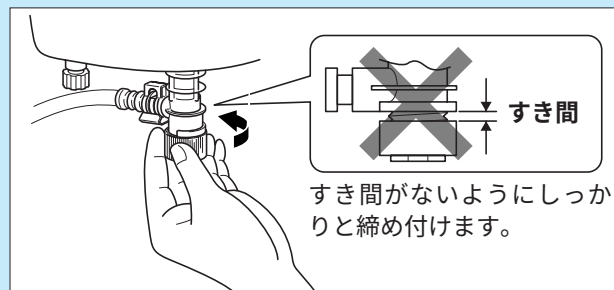
- 1 操作部の下に洗面器等を置きます。
- 2 ストレーナーを外します。



- 3 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。



5. 水抜き後、ストレーナーを締め付けます。



6. 再び使用するときには、必ず試運転を行ってください。(➡11、12ページ)

⚠ 注意

止水栓を開けたままストレーナーを外さないでください。
※ストレーナー部から漏水します。



ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかりと締めてください。
※確実に締めないとストレーナー部から漏水します。



冬期凍結の恐れがある場合

流動式タイプ便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

節電を行っている場合は、節電を解除します。



2. 便器本体の流動ハンドルを操作します。

便器本体の流動ハンドルを操作して、タンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。

3. 室内を暖房します。

トイレ室内を暖房します。

部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にし、室内を一定の温度に保ちます。

(⇒18ページ参照)

■ もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。

※本体給水ホースが破損する恐れがあります。

修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現 象	原 因	処 置
シャワーが出ない。 (ノズルが出ない。)	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを完全に差し込みます。
	漏電の表示が出ている。	電源プラグをコンセントから抜き、しばらくおいてから再び差し込みます。それでも表示が出るようであれば漏電していますので、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
	止水栓が閉じられている。	止水栓を左に回します。(☞11ページ)
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーの掃除をします。(☞33ページ)
	着座センサーが入っていない。	着座しないとシャワーはできません。(☞25ページ)
	水道圧が低い。(☞14ページ)	洗浄強さスイッチの「強」を押します。(☞14ページ)
シャワーが温かくない。	本体給水ホース等が凍結している。	暖かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてください。または、室内を暖めて自然解凍を待ってください。(☞39ページ)
	温水スイッチが適当な温度に調節されていない。	温水スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞13ページ)
	長時間洗浄した。	約3分で温かくなります。(☞24ページ)
便座が暖かくない。	節電中です。	節電時間を変更するか解除します。(☞20ページ)
	便座スイッチが適当な温度に調節されていない。	便座スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞13ページ)
長時間座ると便座がぬるく感じる。	便座ヒーターオートOFF機能が働いている。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。(☞21ページ)
温水または便座の表示ランプが点滅している。	点滅している機能に不具合が生じている。	故障していますので、コンセントから電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。
本体がガタつく。	本体がロックされていない。	本体を奥側に押してロックさせてください。(☞31ページ)
本体が上に傾いている。	本体スタンドが出ています。	本体を下に押して便器に密着させてください。(☞31ページ)
部屋暖房しても暖かにならない。	部屋暖房用フィルターが目詰まりをしている。	フィルターの掃除をします。(☞35ページ)
便フタが自動開閉しない。	ノンタッチ開閉スイッチが「切」になっている。	ノンタッチ開閉スイッチを「入」にしてください。(☞19ページ)

修理を依頼される前に

※上記処置で故障が直らない場合は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（40ページ）を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- コードの傷みやコンセントのガタツキ
- コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



2. 保証書をご覧ください

保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

※ 保証書は、販売店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から1年間です。

なお、保証期間中でも以下の場合、有料修理とさせていただきます。

- 1) 使用・維持管理上の誤り、および不当な修理・改造による故障および損傷
- 2) お買い求め後の取付場所の移動、およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
- 3) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
- 4) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
- 5) 保証書の提示がない場合
- 6) 保証書に取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

このほか保証書には、重要な事項を記載していますので、必ずよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

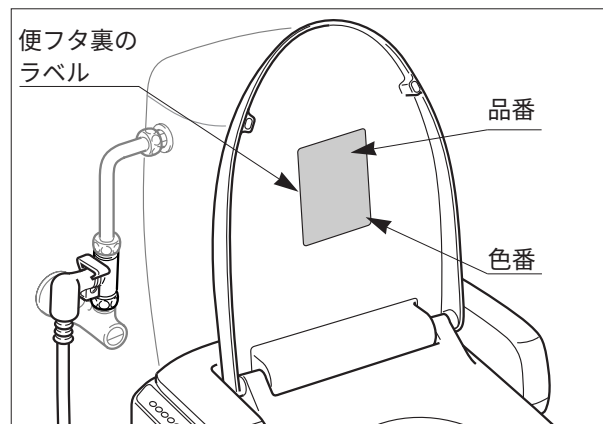
■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

3. 修理を依頼される時（つづき）

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品番と色番
3. ご購入日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品について不明な点、およびアフターサービスについて おわかりにならないとき

お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

■お問い合わせ先について

お問い合わせの電話番号は、下記に記載しています。

- お求めの販売店：保証書をご覧ください。
- 当社支社、お客様相談室：本書の裏表紙をご覧ください。
- (株)INAXメンテナンス：同梱のチラシをご覧ください。（フリーダイヤル：0120-1794-11）

お問い合わせの受付時間は、9：00～17：00（土、日、祝日を除く）です。

仕 様

タイプ		CW-J130,J131型 部屋暖房付 電動開閉付	CW-J120,J121型 部屋暖房付	CW-J110,J111型 電動開閉付
給 水 方 式		水道直結式		
使 用 水 道 圧 範 囲		0.059～0.74MPa {0.6～7.5kgf/cm ² }		
最 大 定 格		大型便座：948W、標準便座：945W		大型便座：568W 標準便座：565W
商 品 寸 法		幅590×奥行527(標準便座)・557(大型便座)×高さ278mm		
商 品 質 量		約11kg		
おしり・ ビデ 洗浄	温 水 タ ン ク ・ 容 量	貯湯式・3.0L		
	ノ ズ ル	おしり・ビデ専用オートスライド式		
	ノ ズ ル 穴	おしり用：パワフルφ1.3×3ヶ・マイルドφ1.3×3ヶ+φ1.0×11ヶ ビデ用：φ0.9×12ヶ		
	おしり洗浄吐水量	パワフル用：0～1.8L/分、マイルド用：0～2.6L/分（5段階調節）		
	ビデ洗浄吐水量	0～2.2L/分（5段階調節）		
	温 水 ヒ ー タ ー 容 量	500W		
	温水タンク内制御温度	切（水温）・低（約36℃）・中（約38℃）・高（約40℃）		
	安 全 装 置	温度ヒューズ・高温感知スイッチ 空だき防止フロートスイッチ		
乾 燥	風			

注意 この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

別売品のご案内

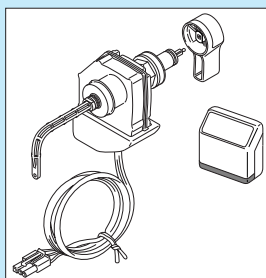
INAXでは、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

■流せるもん（品番：CWA-12またはCWA-18）

便座から立ち上るだけで便器洗浄を行います。もちろんリモコンでも操作できます。

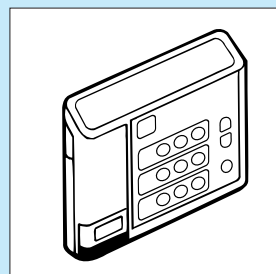
※ 便器によっては、取付けできない場合もあります。



■リモコン（品番：CWA-50）

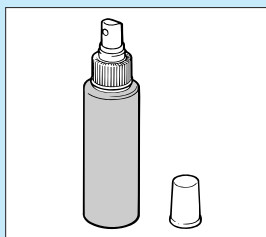
無理のない、楽な姿勢で操作できます。

CW-J120,J121と
CW-J110,J111に適用



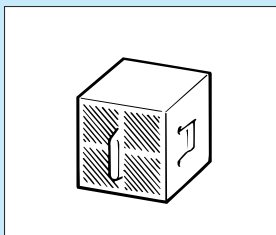
■シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）

便座や便フタなどの樹脂部には、破損防止のために、シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。（☞27ページ）



■取替え用脱臭カートリッジ（品番：CWA-29）

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりましたら交換してください。（☞32ページ）



■シートカバー（電動開閉付の場合：品番ACF-355,455）

（電動開閉無の場合：品番ACF-355,455）

■便フタカバー（電動開閉付の場合：品番ACF-446）

（電動開閉無の場合：品番ACF-343,443）

他社製品や不適切なカバーによっては、便座が立たなかったり、着座センサーが入り放しになったりして、不具合が生じる場合があります。

シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリからお選びください。

別売品の購入方法

●直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。（一部、取扱っていない場合もあります。）

●宅配サービスを利用される場合

お近くの(株)INAXメンテナンスにご連絡ください。

宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

株式会社 INAX

本 社	☎0569-35-2700	北海道支社	☎011-271-1713	東北支社	☎022-301-1701
首都圏統括支社	☎03-5541-7111	関東支社	☎048-668-1177	甲信支社	☎0263-36-2166
中部統括支社	☎052-201-1717	北陸支社	☎076-264-1710	関西統括支社	☎06-539-3500
中国支社	☎082-223-1710	四国支社	☎087-821-1701	九州支社	☎092-282-3154

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌 — 011-271-1710	青森 — 0177-74-2345	仙台 — 022-265-1710	郡山 — 0249-22-7503
水戸 — 029-227-1718	高崎 — 0273-25-1257	宇都宮 — 028-634-2133	大宮 — 048-651-1791
銀座 — 03-5250-6560	新宿L21 — 03-3340-1700	千葉 — 043-222-1701	横浜 — 045-682-4031
松本 — 0263-36-7410	岐阜 — 058-276-1711	静岡 — 054-251-1701	名古屋 — 052-201-1715
岡崎 — 0564-58-1794	津 — 059-226-1715	新潟 — 025-228-1701	金沢 — 076-262-1701
京都 — 075-231-1716	奈良 — 0742-35-3894	大阪 — 06-539-3111	神戸 — 078-361-6680
岡山 — 086-222-0155	徳島 — 0886-26-1703	松山 — 089-931-5730	高松 — 087-821-1782
広島 — 082-227-1701	松江 — 0852-31-6038	山口 — 0839-73-2424	福岡 — 092-471-1700
熊本 — 096-322-1894	鹿児島 — 099-227-1755		
東京お客さま相談室 — 03-5381-1799		名古屋お客さま相談室 — 052-201-1733	
大阪お客さま相談室 — 06-539-3504			

取扱店